

令和 3 年 度

沼田市決算に係る報告書

- 1 主要な施策の成果報告
- 2 沼田市定額基金の運用状況報告
 - *沼田市土地開発基金
 - *沼田市奨学資金貸付基金

令和3年度の沼田市における主要な施策の成果報告書

地方自治法第233条第5項の規定により、本市の令和3年度における主要な施策の成果を報告いたします。

令和4年8月30日

沼田市議会議長 久保健二様

沼田市長 星野稔

1 財政の状況

(1) 財政規模の推移

一般会計

(単位：千円)

区 分	年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	1 歳 入 総 額 (A)	24,869,699	29,767,633	27,168,678
2 歳 出 総 額 (B)	23,846,166	28,633,515	25,926,036	
3 歳 入 歳 出 差 引 額 (A)－(B) (C)	1,023,533	1,134,118	1,242,642	
4 翌年度に繰り越すべき財源 (D)	363,326	332,074	265,117	
5 実 質 収 支 (C)－(D) (E)	660,207	802,044	977,525	
6 単 年 度 収 支 (F)	87,100	141,837	175,481	
7 積 立 金 (G)	1,064	969	192,632	
8 繰 上 償 還 金 (H)				
9 積 立 金 取 崩 し 額 (I)	428,873	62,257		
10 実 質 単 年 度 収 支 (F)+(G)+(H)－(I)	△ 340,709	80,549	368,113	

(2) 指数等

○ 基準財政需要額	12,191,922 千円
○ 基準財政収入額	5,907,244 千円
○ 標準財政規模	14,537,675 千円
○ 地方債現在高	28,478,362 千円
○ 公債費負担比率	11.6 %
○ 公債費比率	3.8 %
○ 債務負担行為額	610,249 千円
○ 財政調整基金積立金現在高	3,888,518 千円
○ 財政力指数	0.508
○ 経常収支比率	92.7 %
○ 経常一般財源比率	97.9 %

※ 公債費負担比率、公債費比率、経常収支比率及び経常一般財源比率は、令和3年度普通会計による算出である。

(3) 一般会計のあらまし

ア 決算の概要

令和3年度の一般会計歳出規模は、当初で22,583,178千円であったが、その後の補正により予算額を25,540,452千円とし、前年度の繰越事業費1,914,013千円を含め、予算現額を27,454,465千円とした。これに対して決算額は、歳入総額27,168,678千円、歳出総額25,926,036千円で歳入歳出差引額は1,242,642千円である。

イ 歳 入

令和3年度歳入予算現額27,454,465千円に対し、調定額は、27,278,448千円、収入済額27,168,678千円で、不納欠損額10,484千円、収入未済額99,286千円である。

歳入決算額の款別の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 款 別	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 市 税	6,251,338	23.0	6,357,210	21.4	△105,872	△1.7
2 地 方 譲 与 税	294,382	1.1	291,228	1.0	3,154	1.1
3 利 子 割 交 付 金	4,061	0.0	4,956	0.0	△895	△18.1
4 配 当 割 交 付 金	32,864	0.1	21,282	0.1	11,582	54.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	36,380	0.1	25,901	0.1	10,479	40.5
6 法 人 事 業 税 交 付 金	63,923	0.2	24,334	0.1	39,589	162.7
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,172,279	4.3	1,088,547	3.6	83,732	7.7
8 ゴルフ場利用税交付金	10,631	0.0	8,042	0.0	2,589	32.2
9 環 境 性 能 割 交 付 金	29,131	0.1	25,141	0.1	3,990	15.9
10 地 方 特 例 交 付 金	141,660	0.5	48,243	0.2	93,417	193.6
11 地 方 交 付 税	6,939,869	25.6	6,151,275	20.7	788,594	12.8
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,694	0.0	9,264	0.0	△570	△6.2
13 分 担 金 及 び 負 担 金	72,147	0.3	61,212	0.2	10,935	17.9
14 使 用 料 及 び 手 数 料	117,752	0.4	120,105	0.4	△2,353	△2.0
15 国 庫 支 出 金	5,014,620	18.5	9,117,617	30.6	△4,102,997	△45.0
16 県 支 出 金	1,642,549	6.0	1,569,998	5.3	72,551	4.6
17 財 産 収 入	68,266	0.3	72,060	0.2	△3,794	△5.3
18 寄 附 金	124,339	0.5	80,493	0.3	43,846	54.5
19 繰 入 金	283,391	1.0	488,409	1.6	△205,018	△42.0
20 繰 越 金	724,118	2.7	683,533	2.3	40,585	5.9
21 諸 収 入	2,022,022	7.5	801,087	2.7	1,220,935	152.4
22 市 債	2,114,262	7.8	2,717,696	9.1	△603,434	△22.2
歳 入 合 計	27,168,678	100.0	29,767,633	100.0	△2,598,955	△8.7

ウ 歳 出

令和3年度歳出予算現額27,454,465千円に対し、支出済額25,926,036千円、翌年度繰越額733,174千円、不用額795,255千円である。

歳出決算額の款別の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 款 別	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 議 会 費	194,507	0.8	191,339	0.7	3,168	1.7
2 総 務 費	3,197,845	12.3	7,620,629	26.6	△4,422,784	△58.0
3 民 生 費	7,581,470	29.3	6,657,200	23.2	924,270	13.9
4 衛 生 費	3,057,227	11.8	2,791,763	9.8	265,464	9.5
5 労 働 費	22,375	0.1	23,101	0.1	△726	△3.1
6 農 林 水 産 業 費	582,372	2.2	646,231	2.3	△63,859	△9.9
7 商 工 費	2,546,852	9.8	926,671	3.2	1,620,181	174.8
8 土 木 費	3,314,709	12.8	2,818,174	9.8	496,535	17.6
9 消 防 費	826,500	3.2	880,628	3.1	△54,128	△6.1
10 教 育 費	2,591,991	10.0	4,045,883	14.1	△1,453,892	△35.9
11 災 害 復 旧 費	38,751	0.1			38,751	皆 増
12 公 債 費	1,971,437	7.6	2,031,896	7.1	△60,459	△3.0
歳 出 合 計	25,926,036	100.0	28,633,515	100.0	△2,707,479	△9.5

次に歳出決算額の性質別経費の対前年度比較は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分 性 質 別	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 人 件 費	3,817,986	14.7	3,902,903	13.6	△84,917	△2.2
2 物 件 費	3,778,673	14.6	3,707,141	12.9	71,532	1.9
3 維 持 補 修 費	621,943	2.4	519,023	1.8	102,920	19.8
4 扶 助 費	4,985,067	19.2	4,456,518	15.6	528,549	11.9
5 補 助 費 等	5,104,153	19.7	8,197,732	28.6	△3,093,579	△37.7
6 公 債 費	1,971,437	7.6	2,031,896	7.1	△60,459	△3.0
7 積 立 金	756,889	2.9	122,305	0.4	634,584	518.9
8 投資及び出資金・貸付金	157,066	0.6	157,000	0.6	66	0.0
9 繰 出 金	2,285,365	8.8	2,279,441	8.0	5,924	0.3
10 普 通 建 設 事 業 費	2,406,613	9.3	3,259,556	11.4	△852,943	△26.2
11 災 害 復 旧 事 業 費	40,844	0.2		0.0	40,844	皆 増
歳 出 合 計	25,926,036	100.0	28,633,515	100.0	△2,707,479	△9.5

エ 地方債の現在高

令和3年度末の市債の現在高は28,478,362千円で、前年度に比べると249,120千円の増加であり、事業別内訳は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分	令和2年度末	令和3年度中の発行・償還		令和3年度末
	現在高 A	発行額 B	償還額 C	現在高 A+B-C
1 公共事業等債	766,586	187,300	88,704	865,182
2 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	200	19,700		19,900
3 公営住宅建設事業債	783,035	234,700	18,760	998,975
4 災害復旧事業債				
5 (旧)緊急防災・減災事業債	290,541		114,375	176,166
6 全国防災事業債	677,348		31,289	646,059
7 教育・福祉施設等整備事業債	557,735		59,295	498,440
8 一般単独事業債	13,893,605	617,500	543,584	13,967,521
9 過疎対策事業債	609,905	88,700	34,687	663,918
10 財源対策債	471,356	147,800	34,737	584,419
11 減収補てん債	93,412		1,540	91,872
12 減税補てん債	69,784		23,191	46,593
13 臨時財政対策債	10,009,391	818,562	912,059	9,915,894
14 県貸付金	6,344		2,921	3,423
合 計	28,229,242	2,114,262	1,865,142	28,478,362

(4) 特別会計の状況

令和3年度における特別会計決算の状況は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額
国民健康保険特別会計	5,798,238	5,838,024	5,787,038	50,986
後期高齢者医療特別会計	644,462	639,445	638,186	1,259
介護保険特別会計	6,275,004	6,087,275	5,869,638	217,637
電気事業特別会計	216,189	23,290	15,250	8,040

款	項	事業名 【担当課名】	決算額 (千円)	成 果																																							
2	1	住民自治振興事業 【市民協働課】	11,856	<p>◎コミュニティ施設整備費補助事業 「沼田市コミュニティ施設整備費補助金交付要綱」に基づく補助金を交付し、コミュニティ活動の拠点となる施設の整備を推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐山町南部区</td> <td>2,541千円</td> <td>635千円</td> </tr> <tr> <td>上沼須町区</td> <td>605千円</td> <td>151千円</td> </tr> <tr> <td>下川田町平井地区</td> <td>610千円</td> <td>152千円</td> </tr> <tr> <td>奈良町区</td> <td>1,500千円</td> <td>375千円</td> </tr> <tr> <td>石墨町東部区</td> <td>252千円</td> <td>62千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎コミュニティ助成事業 (一財)自治総合センター及び(公財)群馬県市町村振興協会からの助成を受け、町に対する事業助成を行い、コミュニティ活動の推進を図った。 (一財)自治総合センターコミュニティ助成金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>恩田町区</td> <td>2,716千円</td> <td>2,500千円</td> </tr> <tr> <td>利根町輪組区</td> <td>2,447千円</td> <td>2,400千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(公財)群馬県市町村振興協会魅力あるコミュニティ助成金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐山町南部区</td> <td>2,541千円</td> <td>1,270千円</td> </tr> <tr> <td>下久屋町区</td> <td>2,150千円</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td>白沢町生枝区</td> <td>1,073千円</td> <td>825千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費	補助金	佐山町南部区	2,541千円	635千円	上沼須町区	605千円	151千円	下川田町平井地区	610千円	152千円	奈良町区	1,500千円	375千円	石墨町東部区	252千円	62千円	事業主体	事業費	補助金	恩田町区	2,716千円	2,500千円	利根町輪組区	2,447千円	2,400千円	事業主体	事業費	補助金	佐山町南部区	2,541千円	1,270千円	下久屋町区	2,150千円	2,000千円	白沢町生枝区	1,073千円	825千円
事業主体	事業費	補助金																																									
佐山町南部区	2,541千円	635千円																																									
上沼須町区	605千円	151千円																																									
下川田町平井地区	610千円	152千円																																									
奈良町区	1,500千円	375千円																																									
石墨町東部区	252千円	62千円																																									
事業主体	事業費	補助金																																									
恩田町区	2,716千円	2,500千円																																									
利根町輪組区	2,447千円	2,400千円																																									
事業主体	事業費	補助金																																									
佐山町南部区	2,541千円	1,270千円																																									
下久屋町区	2,150千円	2,000千円																																									
白沢町生枝区	1,073千円	825千円																																									
		防犯対策事業 【地域安全課】	10,218	<p>◎防犯灯新設工事 各町区長からの申請に基づき、LED防犯灯を設置し、地域住民の夜間の安全確保と犯罪の防止に努めた。 工事費 1,287千円(新設:37灯)</p> <p>◎防犯カメラ保守管理業務 通学路等に設置した防犯カメラ50基の保守点検を行い、地域住民の安全確保と犯罪の防止に努めた。 委託料 407千円</p> <p>◎防犯活動団体への助成 市内で活動する防犯活動団体等へ負担金を交付することにより、防犯活動の推進を図った。 ・利根沼田暴力追放推進協議会 61千円 ・利根沼田地区防犯協会 1,141千円 ・利根沼田地区職場警察連絡協議会 14千円</p> <p>◎防犯灯電気料補助金 各町等で管理する防犯灯の電気料に対して「沼田市防犯灯電気料補助金交付要綱」に基づき、50%の補助金を交付した。 補助金 4,623千円(5,253灯)</p>																																							

<p>職員研修事業 【総務課】</p>	<p>3,012</p>	<p>地方分権の進展に伴い、地方自治体の自立が求められている中、職員の自己啓発を助長し、資質の向上を図るため、コロナ禍で実施に制約があったものの、公務員としての基本的な知識及び心構えの修得をはじめとして、法的・実務的な各分野の研修を、職員の経験年数や職務上の役割などを考慮し、それぞれの階層に応じた職員研修を実施した。</p> <p>1 一般研修</p> <p>(1) 新規採用者研修 前期 17人(4月5日～9日)7日を除く4日間 後期 18人(10月6日～8日) 事前 35人(3月18日)</p> <p>(2) 在職者研修 ・群馬県市長会(第63回職員研修) 3人(7月21日、8月25日、9月29日、11月17日、11月26日) ・主査級研修 18人(1月13日、14日)</p> <p>(3) 監督者研修 ・副主幹研修 19人(11月11日)</p> <p>2 特別研修</p> <p>(1) 専門研修(集合研修) ・文書事務研修 20人(12月21日) ・政策法務研修(上級) ※オンライン 13人(8月11日、12日) ・人事考課制度研修(評価者研修) ※オンライン 23人(4月21日) ・ハラスメント研修 49人(1月18日) ・接遇研修 45人(4月9日) ・公務員倫理研修 ※オンライン 全職員(11月9日、12月22日～24日) ・スクラップ&ビルド研修 ※オンライン 17人(10月15日) ・交通安全研修 15人(12月10日) ・面接官養成研修 6人(9月29日)</p> <p>(2) 専門研修(派遣研修) ・内閣府 本府行政実務研修 1人(4月1日～3月31日) ・日本貿易振興機構 実務研修 1人(4月1日～3月31日) ・県・市町村職員合同研修 7講座 18人 ・日本経営協会研修 34講座 33人 ・市町村職員中央研究所研修 3講座 3人 ・一般財団法人全国建設研修センター研修 1講座 1人</p>
<p>職員福利厚生事業 【総務課】</p>	<p>5,349</p>	<p>◎職員健康診断 職員の健康保持増進及び勤務能率の向上を図るため、沼田市職員健康管理規程に基づき健康診断を実施した。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断〔一般〕 受診者 225人(8月) ・定期健康診断〔特別〕 夏季受診者 117人(7月) 冬季受診者 116人(1月) <p>◎ストレスチェック 職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受検者 678人(7月～9月) <p>◎職員厚生費助成 公務能率の向上を図るため、福利厚生充実を目的に職員互親会への助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック受診者 313人
文書管理事業 【総務課】	95,724	◎一般行政事務委託 市民に対し行政事務の連絡の徹底を図るため、「沼田市一般行政事務の委託に関する規則」に基づき各町と委託契約を締結し、行政情報の周知徹底を図るとともに運営の適正を期した。 一般行政事務委託料 82行政区 55,200千円
「広報ぬまた」発行业 【秘書課】	10,525	市民と市政を結ぶ広報活動として、「広報ぬまた」を毎月1日に発行した。市内全世帯のほか、官公庁等へ配布し、行政情報の提供に努めた。
沼田エフエム放送活用 事業 【秘書課】	5,514	マスメディアによる広報活動として、午前と午後の2回、それぞれ10分間、沼田エフエム放送を活用して即時性のある行政情報の提供に努めた。
ホームページ運営事業 【秘書課】	3,610	コンテンツ・マネジメント・システム(CMS)により、各所属からページを作成することが出来るため、最新情報を素早く正確に発信できるように努めた。 常にトップページの充実を図り、市内向けページでは新着更新情報を、市外向けページは、市内における季節ごとの風景の画像や観光イベント等、分かりやすく発信するように努めた。 さらに、SNS(フェイスブック、ツイッター)を活用して、各行事のお知らせや開催の様子、施策などの各種の情報発信を積極的に行った。
財産管理費 【財政課】	21,831	公有財産(行政財産及び普通財産)及び物品の適正な維持管理を図った。
庁舎等複合施設管理事業 【財政課】	194,509	庁舎等複合施設(テラス沼田)として、安全かつ適正な管理を行うと共に、1階部分の多目的スペースや防災広場について一般貸し出し等行い有効利用を図った。
下之町駐車場管理事業	17,912	下之町駐車場の適切な管理に努め、中心市街地の道路

【財政課】		交通の円滑化と利便性の向上を図った。駐車区画429台のうち309台はタイムズ24(株)へ管理業務を委託し、普通駐車(時間単位での駐車)として利用すると共に、駐車区画120台分を同社へ賃貸した。				
トレーニングプラザ管理事業 【財政課】	28,689	庁舎等複合施設(テラス沼田)にトレーニングプラザを設置し、市民の健康づくり、体育・スポーツの拠点施設の一つと位置づけ、行政の各分野・団体等と連携を図り、市民の健康増進・スポーツ振興を図った。 また、スマートウェルネスぬまと連携し、健全な心身の発達と健康的な生活の向上を促進し、健康寿命の延伸を図った。				
庁舎整備基金事業 【財政課】	10,000	将来の庁舎整備のため基金の積み立てを行った。				
利根支所庁舎管理費(利根支所) 【利根支所】	30,947	適切な施設の維持管理に努めるとともに、利根若者定住センターへ支所機能を移転するため、改修工事を実施した。				
ファシリティマネジメント推進事業 【財政課】	187,158	ファシリティマネジメント施策の一環として、公共施設131施設630業務について、包括施設管理業務を実施し、業務の集約化、適正化を図った。 また、市有施設の電気契約において、エネルギーサービスプロバイダー事業を実施し、電気料金の大幅削減を図った。				
企画管理費 【企画政策課】	49,422	利根沼田地域の中核市として、利根沼田広域市町村圏振興整備組合の運営費を負担することにより、共同処理業務の円滑な運営に努めるとともに、行財政改革の推進に努めた。 また、職員数、行政組織及び行政事務の適正化に向けた取組を推進し、限られた人的資源を効率的に配置することにより人件費の抑制と業務量に応じた適正な人員配置を図るため、沼田市定員適正化計画を策定した。				
水と緑の大地ふるさとぬまた寄附事業 【企画政策課】	164,574	ポータルサイトを増やすことで沼田市の特産品を全国にPRし、寄附者及び寄附金額の増加に努めた。 <table border="1" data-bbox="715 1713 1321 1787"> <tr> <td>寄附者</td> <td>7,511件</td> </tr> <tr> <td>寄附金額</td> <td>101,879千円</td> </tr> </table>	寄附者	7,511件	寄附金額	101,879千円
寄附者	7,511件					
寄附金額	101,879千円					
市民構想会議運営事業 【企画政策課】	2,822	各団体の代表者や公募市民など幅広い層から本市の将来のまちづくりに対する意見を伺い、市政に反映させるため沼田市市民構想会議を設置。令和3年度は7回の会議を開催し、「沼田市におけるDX推進」に係る意見・提言について」をまとめ市長に提出したほか、沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証を実施した。				

		また、「ぬまた起業塾」と共催で「DX指導人養成セミナー ～シン・ヌマタへの始動～」を開催、200名以上が出席した。									
行政情報化推進事業 【企画政策課】	188,481	統合型GISのハードウェアについて、更新時期となったことから機器のリプレースを行った。また、国のDX施策の推進に対応していくために、人材育成と職員意識醸成のための研修を開催した。									
新型コロナウイルス感染症対策事業 (行政情報化推進事業) 【企画政策課】	4,260	新型コロナウイルス感染予防と拡大回避のために、オンライン会議の開催ニーズが急速に高まったことから、従来より不足していた専用端末、ノートパソコンの調達と会議用ネットワーク環境の整備を行った。									
国際交流事業 【企画政策課】	3,109	沼田市国際交流協会の活動を支援するとともに、外国人の日本語学習の機会を提供するため、日本語教室を開催し、地域における多文化共生の取組を推進した。									
ホストタウン交流事業 【企画政策課】	3,825	ドイツ連邦共和国を相手国としたホストタウンの取組を推進するため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催と合わせて、パブリックビューイングや交流事業を実施した。									
集落支援員事業（利根支所） 【利根支所】	423	人口の減少や高齢化等の進行が著しい過疎地域において集落支援員2人を委嘱し、定期的な集落巡回や各戸訪問で生活状態等を把握し、生活環境の改善と地域住民の安心・安全な生活の確保を図った。									
交通安全対策管理費 【地域安全課】	670	交通安全の普及推進を図るため、各地区交通安全会への活動費補助を行ったほか、高齢者運転免許証自主返納支援事業に協力し、高齢運転者の交通事故防止に努めた。 ・交通安全会連合会補助金（7地区） 305千円 ・高齢者運転免許証自主返納支援事業（202件） 213千円									
交通指導員活動事業 【地域安全課】	5,519	安全で快適な生活を送るため交通指導隊を設置し、児童生徒の通学時の街頭指導を実施し、交通事故防止に努めた。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、交通安全教室の開催自粛や沼田まつりをはじめとした各種祭事、地域行事は開催中止となり、交通指導等の活動が減少したが、実施可能な交通安全教育を通じ、交通安全思想の普及に努めた。 ・交通指導隊年間出動状況									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>出動回数</th> <th>出動延べ人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街 頭 指 導</td> <td>90回</td> <td>889人</td> </tr> <tr> <td>交通安全教室等</td> <td>8回</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	出動回数	出動延べ人員	街 頭 指 導	90回	889人	交通安全教室等	8回	20人
項 目	出動回数	出動延べ人員									
街 頭 指 導	90回	889人									
交通安全教室等	8回	20人									

<p>交通安全推進事業 【地域安全課】</p>	<p>960</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、保育園・幼稚園の交通安全教室の開催や地域の高齢者の集いが自粛されたが、感染状況に配慮しながら、タフティクラブの協力により安全活動・安全教育の徹底を図った。</p> <p>さらに、各季の交通安全運動に取り組むとともに、市役所総合案内窓口における反射材の配布など交通安全意識の高揚と推進を図った。</p> <p>また、交通注意看板を設置し、交通安全への注意喚起による交通事故防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タフティクラブ活動状況 <table border="1" data-bbox="715 533 1390 607"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>回 数</th> <th>対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児交通安全教室</td> <td>1 回</td> <td>4 3 人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・各季の交通安全運動 <ul style="list-style-type: none"> 春の全国交通安全運動 4 月 6 日～15 日 夏の県民交通安全運動 7 月 1 1 日～20 日 秋の全国交通安全運動 9 月 2 1 日～30 日 冬の県民交通安全運動 1 2 月 1 日～10 日 ・総合案内窓口等における反射材の配布 1, 300 個 ・交通注意看板の設置 19 本 	区 分	回 数	対象人員	幼児交通安全教室	1 回	4 3 人
区 分	回 数	対象人員						
幼児交通安全教室	1 回	4 3 人						
<p>道路標示整備事業 【地域安全課】</p>	<p>9,647</p>	<p>通学路や生活道路を中心にセンターラインや外側線等の補修を行い、道路施設の安全確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一期工事 8, 921 千円 ・第二期工事 726 千円 						
<p>市町村乗合バス運行事業 【企画政策課】</p>	<p>82,259</p>	<p>バス事業者に委託して10路線（佐山線・岩本線・中山本宿線・迦葉山線・南郷線・川田線・宇楚井原線・奈良秋塚循環線・沼須線・根利尾瀬高校線）の路線バスを運行するとともに、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行い地域住民の移動手段を確保した。また、路線バス時刻表（小冊子）の作製等を行い、利用者の利便性向上及び利用拡大に努めた。</p>						
<p>高速バス運行支援事業 【企画政策課】</p>	<p>13,583</p>	<p>高速バスアップル号の運行を支援するため、運行費用の一部を補助した。</p>						
<p>路線バス対策事業 【企画政策課】</p>	<p>8,823</p>	<p>3月25日より市内を3つのエリアに分けてデマンドバスの実証実験を開始するとともに、乗り方ガイドマップを作成し、全戸配布した。</p>						
<p>新型コロナウイルス感染症対策事業 (公共交通対策事業) 【企画政策課】</p>	<p>972</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止して、利用者及び乗務員の安全安心を確保した運行を確保するため、沼田市委託路線バス運行事業者に対し、当該車両に対して、実施する抗菌・抗ウイルス加工整備事業等の実施にかかる費用を支援した。</p>						
<p>消費行政推進管理費</p>	<p>312</p>	<p>消費生活センターにおいて、消費生活全般に関する苦</p>						

<p>【市民協働課】</p>		<p>情や相談、問い合わせなどに対し、消費者保護の観点から助言やあっせんなどを行った。 また、消費者団体の育成等を通じ、消費生活意識の向上を図った。</p> <p>・消費生活センター相談受付件数</p> <table border="1" data-bbox="679 324 1390 707"> <thead> <tr> <th>項</th> <th>目</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">販売購入 形態別 苦情・ 問い合わせ</td> <td>店舗購入</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>訪問販売</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>通信販売</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>マルチ・マルチまがい取引</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>電話勧誘販売</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>ネガティブ・オプション</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訪問購入</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>その他無店舗販売</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>その他（不明・無関係）</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td>合</td> <td>計</td> <td>372</td> </tr> </tbody> </table> <p>・消費者団体補助金 ぐらしの会 86千円</p>	項	目	件数	販売購入 形態別 苦情・ 問い合わせ	店舗購入	20	訪問販売	32	通信販売	106	マルチ・マルチまがい取引	0	電話勧誘販売	30	ネガティブ・オプション	0	訪問購入	6	その他無店舗販売	1	その他（不明・無関係）	177	合	計	372
項	目	件数																									
販売購入 形態別 苦情・ 問い合わせ	店舗購入	20																									
	訪問販売	32																									
	通信販売	106																									
	マルチ・マルチまがい取引	0																									
	電話勧誘販売	30																									
	ネガティブ・オプション	0																									
	訪問購入	6																									
	その他無店舗販売	1																									
	その他（不明・無関係）	177																									
合	計	372																									
<p>消費者啓発事業 【市民協働課】</p>	<p>1,214</p>	<p>消費生活出前講座や消費者講演会、消費者啓発用リーフレットの配布などの啓発事業を実施した。</p>																									
<p>特殊詐欺等対策事業 【市民協働課】</p>	<p>462</p>	<p>悪質商法や特殊詐欺の被害から市民を守るため、一定の対策機能を持った電話機等を購入した高齢者世帯に対し補助を行った。令和3年4月1日付け要綱を改正し、対象者を拡大した。</p> <p>・交付決定 87件 434,400円</p>																									
<p>市民協働推進事業 【市民協働課】</p>	<p>2,797</p>	<p>市民協働による行政運営や地域コミュニティの活性化を目的として、講演会や研修会を開催するとともに、地域づくりのモデル地区となった4地区において、話し合いの機会を設けるなどの地域づくりの施策を推進した。また、市民の自主的な活動を促進するため、出前講座の実施やまちづくり事業補助金の交付を行った。</p> <p>・地域づくりモデル事業 利南、池田、薄根、川田地区の4地区において、地域課題などを話し合う「座談会」を開催した。 延べ参加人数 311名</p> <p>・市民協働のまちづくり出前講座（19講座実施）</p> <p>・市民協働によるまちづくり事業補助金 4事業に対して、454千円を交付</p>																									
<p>市民活動センター管理運営事業 【市民協働課】</p>	<p>10,812</p>	<p>協働のまちづくりを推進するため、協働の担い手を育み、市民活動を育成・支援する場として市民活動センターを運営するとともに、市民活動拠点コミュニティテラスの管理を行った。</p> <p>・情報紙「ホットニュースぬまたん家」発行 4回</p> <p>・ちょこっと体験教室の開催 2回</p> <p>・「みんなのパネル展」の開催 2月</p>																									

<p>各地区コミュニティセンター管理運営事業 【市民協働課】</p>	<p>10,026</p>	<p>地域住民の連帯意識を高め、心豊かなコミュニティ形成の促進を図ることを目的とし、地域住民の様々な活動の場及び体験の場としての事業を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="715 324 1316 604"> <thead> <tr> <th>センター名</th> <th>講座等参加者</th> <th>施設利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利南地区</td> <td>305</td> <td>3,617</td> </tr> <tr> <td>池田地区</td> <td>358</td> <td>1,612</td> </tr> <tr> <td>薄根地区</td> <td>90</td> <td>4,235</td> </tr> <tr> <td>川田地区</td> <td>110</td> <td>1,910</td> </tr> <tr> <td>白沢地区</td> <td>221</td> <td>930</td> </tr> <tr> <td>利根地区</td> <td>72</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,156</td> <td>12,304</td> </tr> </tbody> </table>	センター名	講座等参加者	施設利用者数	利南地区	305	3,617	池田地区	358	1,612	薄根地区	90	4,235	川田地区	110	1,910	白沢地区	221	930	利根地区	72		合計	1,156	12,304											
センター名	講座等参加者	施設利用者数																																			
利南地区	305	3,617																																			
池田地区	358	1,612																																			
薄根地区	90	4,235																																			
川田地区	110	1,910																																			
白沢地区	221	930																																			
利根地区	72																																				
合計	1,156	12,304																																			
<p>男女共同参画推進事業 【市民協働課】</p>	<p>485</p>	<p>性別にかかわらず、誰もが個人として尊重され、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を形成するため、男女共同参画推進委員会や庁内推進会議による検討を進めるとともに、情報紙発行等による啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連続講座 2回 ・男女共同参画情報紙「ハピネス」の発行 2月 ・男女共同参画職員研修 3回 																																			
<p>人権・行政相談事業 【市民協働課】</p>	<p>913</p>	<p>市民の人権に関する意識、実態を把握・分析し、「沼田市人権教育・啓発に関する基本計画」を策定するうえでの基礎資料として活用するために市民意識調査を実施した。</p> <p>職員がDV等人権に関する相談に応じた。 行政相談委員、人権相談委員が毎週月曜日に開催される「ふれあい総合相談」において交替で相談に応じたほか、「行政週間」「人権週間」等に合わせ、それぞれ特設相談所を開設した。</p> <p>人権擁護活動、更生保護活動を支援するために負担金、補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4団体 345千円 																																			
<p>2 3 戸籍住民基本台帳管理費 【市民課】</p>	<p>56,689</p>	<p>戸籍・住民基本台帳法に基づく諸証明の発行、戸籍の届出の受付、転入の受付、転出証明書の交付、埋火葬許可証の交付、印鑑登録と証明書の交付、自動車臨時運行許可証の交付業務を行った。 また、マイナンバーカードの交付業務等を行った。</p> <p>○戸籍に関すること</p> <table border="1" data-bbox="715 1818 1388 1921"> <thead> <tr> <th></th> <th>23</th> <th>443</th> <th>戸籍</th> <th rowspan="2">年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本籍数</td> <td>23</td> <td>443</td> <td>戸籍</td> <td></td> </tr> <tr> <td>本籍人口</td> <td>54</td> <td>922</td> <td>人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>証明交付件数</td> <td>19</td> <td>166</td> <td>件</td> <td>年間</td> </tr> </tbody> </table> <p>○住民基本台帳に関すること</p> <table border="1" data-bbox="715 1993 1388 2060"> <thead> <tr> <th></th> <th>20</th> <th>584</th> <th>世帯</th> <th rowspan="2">年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世帯数</td> <td>20</td> <td>584</td> <td>世帯</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>45</td> <td>721</td> <td>人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		23	443	戸籍	年度末	本籍数	23	443	戸籍		本籍人口	54	922	人		証明交付件数	19	166	件	年間		20	584	世帯	年度末	世帯数	20	584	世帯		人口	45	721	人	
	23	443	戸籍	年度末																																	
本籍数	23	443	戸籍																																		
本籍人口	54	922	人																																		
証明交付件数	19	166	件	年間																																	
	20	584	世帯	年度末																																	
世帯数	20	584	世帯																																		
人口	45	721	人																																		

			住民票の写し等交付件数	84,009件	年間
			○マイナンバーカードに関すること		
			マイナンバーカード交付件数	6,136件	年度末
		旅券事務管理費 【市民課】	2,544	群馬県からの権限移譲により、身近な場所で一般旅券の発給申請受付事務及び作成された旅券の交付事務を行い市民の利便性の向上を図った。 ○申請件数 50件 交付件数 48件	
2	5	経済センサス調査区管理 【企画政策課】	10	調査区を管理し、必要な修正を行うことにより、基幹統計調査である経済センサスー基礎調査及び活動調査をはじめ、事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施の基礎資料としての利用に供することを目的として実施した。	
		群馬県移動人口調査 【企画政策課】	4	国勢調査人口及び世帯数を基礎とし、毎月1日、人口及び世帯数を市町村別に推計し、群馬県における推移を明らかにすることを目的として実施した。	
		経済センサス活動調査 【企画政策課】	3,128	産業分野における事業所及び企業の活動状況を明らかにすることを目的として実施した。	
3	1	生活困窮者自立支援事業 【社会福祉課】	13,327	生活困窮者に対し自立相談支援事業や住居確保給付金の支給、子どもの学習支援事業を実施し、生活保護に至る前段階の自立支援を行った。 ○自立相談支援事業 ・相談延べ件数 223件 ・支援対象者数 72人 ・常用就職者数 9人 ○住居確保給付金事業 ・相談延べ件数 40件 ・受給者数 13人 ・常用就職者数 4人 ○子どもの学習支援事業 ・支援者数 37人	
		生活困窮者自立支援金支給事業 【社会福祉課】	4,828	新型コロナウイルス感染症の影響により生活困窮する世帯に対して、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯に対して就労による自立等を図るため、支援金の支給を行った。 ○生活困窮者自立支援金支給事業 ・申請件数 33件 ・再申請件数 6件 ・給付件数 35件	

生活困窮世帯特別支援事業 【社会福祉課】	1,800	新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困窮する世帯で、社会福祉協議会の生活福祉貸付制度の特例貸付を受給する世帯、または生活困窮者自立支援法による支援等を受けている世帯で安定した生計を維持することが困難である世帯に対して、1世帯あたり10万円を上限に特別支援金を給付することにより経済的な支援を図った。 ・給付件数 18件																																	
繰越明許費（外書）	6,500	・給付件数 65件																																	
住民税非課税世帯等臨時特別給付事業 【社会福祉課】	459,962	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々への速やかな生活・暮らしの支援として、住民税非課税世帯等に対し1世帯あたり10万円を特別給付することにより経済的な支援を図った。 ・給付件数 4,535件																																	
敬老事業 【介護高齢課】	15,645	◎敬老事業補助金 敬老事業を行う行政区等に対し、補助金を交付した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>対象者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田地区</td> <td>4,071人</td> </tr> <tr> <td>利南地区</td> <td>1,161人</td> </tr> <tr> <td>池田地区</td> <td>497人</td> </tr> <tr> <td>薄根地区</td> <td>988人</td> </tr> <tr> <td>川田地区</td> <td>628人</td> </tr> <tr> <td>白沢地区</td> <td>597人</td> </tr> <tr> <td>利根地区</td> <td>835人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,777人</td> </tr> </tbody> </table> ◎敬老祝金 対象者に敬老祝金を支給した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>支給額</th> <th>支給者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>88歳</td> <td>10千円</td> <td>339人</td> </tr> <tr> <td>99歳</td> <td>30千円</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>100歳</td> <td>80千円</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>101歳以上</td> <td>10千円</td> <td>27人</td> </tr> </tbody> </table> ◎慶祝訪問 数え99歳以上の高齢者152人に慶祝訪問を実施した。	地区名	対象者数	沼田地区	4,071人	利南地区	1,161人	池田地区	497人	薄根地区	988人	川田地区	628人	白沢地区	597人	利根地区	835人	計	8,777人	区分	支給額	支給者数	88歳	10千円	339人	99歳	30千円	35人	100歳	80千円	22人	101歳以上	10千円	27人
地区名	対象者数																																		
沼田地区	4,071人																																		
利南地区	1,161人																																		
池田地区	497人																																		
薄根地区	988人																																		
川田地区	628人																																		
白沢地区	597人																																		
利根地区	835人																																		
計	8,777人																																		
区分	支給額	支給者数																																	
88歳	10千円	339人																																	
99歳	30千円	35人																																	
100歳	80千円	22人																																	
101歳以上	10千円	27人																																	
老人クラブ助成事業 【介護高齢課】	1,491	親睦とスポーツ、文化活動を通じて、生きがいをづくりにもついで、地域でのボランティア活動の促進と高齢者相互支援の推進を図った。 ・助成数 41単位クラブ、会員数 1,580人																																	
敬老バスカード助成事業 【介護高齢課】	6,477	65歳以上の高齢者の移動確保のため、バスカード1枚につき1,000円を助成し、バスの利用者負担の軽減を図った。 ・販売枚数 1,870枚																																	

シルバー人材センター 助成事業 【介護高齢課】	9,807	高齢者の就業意欲と生きがい対策の推進を図るためシルバー人材センターに補助した。 ・会員数 460人、就業延人員 44,991人
ふれあい福祉センター 管理運営事業 【介護高齢課】	32,561	ふれあい福祉センターの管理運営業務を沼田市社会福祉協議会を指定管理者に指定して実施した。 ・年間延利用者数 24,906人
広域圏老人ホーム管理 費負担事業 【介護高齢課】	44,860	利根沼田広域市町村圏振興整備組合老人ホーム管理費負担金を各構成市町村で負担した。
白沢健康福祉センター 管理運営事業（白沢支 所） 【介護高齢課】	19,223	白沢健康福祉センターの管理運営業務を沼田市社会福祉協議会を指定管理者に指定して実施した。
在宅介護支援センター 運営事業 【介護高齢課】	2,400	高齢者や高齢者を介護する人に対して、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、必要な保健、福祉、介護保険サービスを受けられるように関係機関と連絡調整を行うため、在宅介護支援センター5か所に委託し事業を実施した。 ・実態把握件数 1,449件 ・延相談件数 4,082件
緊急通報体制等整備事 業 【介護高齢課】	4,382	ひとり暮らし高齢者の生活不安を解消するため、電話回線を利用した緊急通報システムを182世帯にレンタルした。
高齢者はり・きゅう・ マッサージサービス事 業 【介護高齢課】	581	快適で健康的な生活を維持していくために、70歳以上の方を対象にはり・きゅう・マッサージ施術の助成を行った。 ・利用者数 118人
在宅寝たきり高齢者等 おむつサービス事業 【介護高齢課】	1,713	在宅で寝たきりの人や認知症の高齢者で、常時おむつを必要とする人に紙おむつを配送した。 ・利用者数 75人
介護慰労金事業 【介護高齢課】	7,800	在宅寝たきり高齢者等を介護する家族80人に対し介護慰労金として、年7,800,000円を支給した。 ・120,000円 0人 ・100,000円 76人 ・50,000円 4人

老人保護措置事業 【介護高齢課】	36,855	主に経済的な理由で居宅において養護を受けることが困難な高齢の自立者を入所させ、養護することを目的に養護老人ホームに措置した。 ・令和3年度末現在の措置入所者 13人
老人福祉施設整備費等償還費補助事業 【介護高齢課】	5,410	民間の老人福祉施設設置の促進を図り、老人福祉の向上に資するため、社会福祉法人3法人に社会福祉施設整備に係る償還費と利息の補助を行った。
沼田市介護保険居宅サービス利用者負担助成事業 【介護高齢課】	170	介護保険制度施行に伴う特別対策として、制度施行前から訪問介護サービスを利用していた障害者や、社会福祉法人等が実施する生計困難者に対する介護保険サービスの利用者負担額減免措置に対して利用料の一部を助成し、生活困難者であっても安心して介護サービスを利用することができるように努めた。 ・利用者負担額軽減 2人
介護予防サービス計画作成事業 【介護高齢課】	19,948	介護保険法に基づき、要支援者が介護予防サービスや介護予防に資する保健福祉サービスなどを適切に利用できるよう介護予防サービス計画を作成するとともに、サービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう支援に努めた。 ・介護予防サービス計画の作成数 5,346件
介護保険特別会計繰出金 【介護高齢課】	987,691	介護保険制度の円滑な実施に資するため、介護給付費や事務費等を介護保険特別会計に繰出金として支出し、安定した保険運営に努めた。
障害福祉管理費 【社会福祉課】	2,873	障害福祉サービス利用者への障害支援区分認定調査を行う調査員の費用及び障害福祉サービス報酬改定や各種申請書類等の書式改正に伴う障害福祉システムの改修などを行った。 ・障害福祉サービス認定調査件数 138件
身体障害者補装具交付及び修理費 【社会福祉課】	6,061	身体障害のある人に対して、障害のある部分を補い、日常生活や職業生活を容易にするために必要な用具の交付や修理を行い、自立への支援を行った。 ・交付 57件 ・修理 24件
更生医療・育成医療事業 【社会福祉課】	31,808	特別な手術や治療を受けることにより、日常生活や職業生活を送るうえで支障のない身体状態に回復させることが可能な身体障害のある人に対して給付を行い、本人及び家族の経済的負担の軽減を図った。 ・延べ給付件数 135件

特別障害者手当等給付事業 【社会福祉課】	11,821	在宅の重度障害児・者に対し、その重度の障害故に生じる特別な負担の一助として手当を支給した。 ・延べ給付件数 538件
特定疾患等患者見舞金支給事業 【社会福祉課】	1,104	発病原因が不明で、治療法が確立されておらず、長期療養を必要とする特定疾患等患者や人工肛門もしくは人工膀胱の受術者に対し、見舞金を支給し、患者と家族の福祉の増進を図った。 ・対象者 46人
社会参加支援事業 (福祉カフェippo運営) 【社会福祉課】	12,978	障害のある人がテラス沼田1階に開設した福祉カフェippoでカフェや物販の仕事(接客や調理業務等)に携わることにより、自立(社会参加)に向けた職場体験 ・就労機会の提供を行った。 栄養豊富なおいしいカフェメニューと利根沼田地域の障害福祉サービス事業所で作られた授産製品を販売した。 (令和3年度就労実績) ・延べ職場体験 343人 ・延べ施設外就労 357人
日常生活用具給付等事業 【社会福祉課】	10,185	重度の身体障害者(児)、知的障害者(児)、精神障害者、難病患者等であって自立生活支援等の日常生活用具を必要とする方に対し、日常生活や職業生活を容易にするために必要な用具の給付を行った。 ・延べ給付件数 1,280件
地域活動支援センター事業 【社会福祉課】	58,191	創作的活動、生産活動の機会を提供し、社会との交流促進等の便宜を供与する地域活動支援センター機能を充実し、障害のある人の地域生活支援を図った。 ・延べ通所者 沼田市第一福祉作業所 2,180人 沼田市第二福祉作業所 2,257人 沼田市白沢福祉作業所 1,463人 あおぞら作業所 1,785人
利根沼田地域障害者相談支援事業 【社会福祉課】	14,734	障害のある人、保護者、介護者等からの相談に応じ、情報提供を行い、また、権利擁護のために必要な援助を行った。(テラス沼田6階に障害者相談支援センターを設置)
介護給付事業 【社会福祉課】	645,781	居宅介護、短期入所、共同生活介護、生活介護等により、主に在宅の障害のある人に対し、日常生活上必要な介護支援を行った。 ・延べ利用者 3,889人
訓練等給付事業 【社会福祉課】	375,884	共同生活援助、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援等により、障害のある人が自立した社会生活を送れるよう援助した。 ・延べ利用者 2,765人

		障害児給付事業 【社会福祉課】	233,534	障害児福祉サービスとして、児童福祉法に基づき、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援等による障害児支援を行った。 ・延べ利用者 1,858人														
		福祉医療費 【国保年金課】	364,014	子ども、重度心身障害者、母子、父子家庭等の医療費の自己負担額を助成し、福祉医療対象者の福祉向上を図った。 ・子ども 4,434人 62,863件 ・重度心身障害 1,323人 30,070件 ・母子父子家庭 1,161人 14,472件														
		国民年金管理費 【国保年金課】	767	第1号被保険者の資格取得や裁定請求など各種届出を適正に処理するとともに、年金制度に関する相談等を行った。 また、国民年金制度の理解を深めるために、広報活動として「広報ぬまた」に掲載を行った。 ○国民年金被保険者数（年度末） <table border="1"> <tr> <td>第1号被保険者数</td> <td>5,239人</td> </tr> <tr> <td>任意加入者数</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>第3号被保険者数</td> <td>2,073人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,345人</td> </tr> </table> ○国民年金受給者数（年度末） <table border="1"> <tr> <td>拋出年金受給者数</td> <td>16,137人</td> </tr> <tr> <td>無拋出年金受給者数</td> <td>458人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,595人</td> </tr> </table>	第1号被保険者数	5,239人	任意加入者数	33人	第3号被保険者数	2,073人	計	7,345人	拋出年金受給者数	16,137人	無拋出年金受給者数	458人	計	16,595人
第1号被保険者数	5,239人																	
任意加入者数	33人																	
第3号被保険者数	2,073人																	
計	7,345人																	
拋出年金受給者数	16,137人																	
無拋出年金受給者数	458人																	
計	16,595人																	
		保健福祉センター維持 管理事業 【健康課】	34,533	市民の健康づくりの推進及び市民福祉の向上並びに市民活動を図るため、指定管理者として沼田市社会福祉協議会に業務委託し、安全かつ適切な維持管理に努めた。 ・延べ利用者 18,999人														
3	2	子育て世帯への臨時特別給付事業 【子ども課】	602,468	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯への経済支援策として、児童1人当たり10万円の子育て世帯への臨時特別給付金の給付を行った。														
		児童扶養手当支給事業 【子ども課】	191,797	父母の離婚等により、父又は母と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭等に手当を支給し生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図った。														
		子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分） 【子ども課】	31,359	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯への生活支援として、児童1人当たり5万円の子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）の給付を行った。														

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（低所得世帯分） 【子ども課】	19,251	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた低所得の子育て世帯に対して、児童1人当たり5万円の子育て世帯生活支援特別給付金（低所得世帯分）の給付を行った。
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（低所得世帯）市単独分 【子ども課】	10,350	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた低所得の子育て世帯に対して、市独自の施策として児童1人当たり3万円の子育て世帯生活支援特別給付金（低所得世帯）市単独分の給付を行った。
児童手当支給事業 【子ども課】	575,592	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援することを目的に手当の支給を行った。
民間保育所運営委託事業 【子ども課】	364,073	保育を必要とする児童の民間保育所入所費用を国の公定価格に基づき委託料として支出した。
民間教育・保育施設給付事業 【子ども課】	533,521	児童が民間教育・保育施設を利用した場合における費用について、国の公定価格に基づき給付を行った。
地域型保育給付事業 【子ども課】	26,957	児童が地域型保育事業を利用した場合における費用について、国の公定価格に基づき給付を行った。
民間教育・保育施設補助事業 【子ども課】	20,920	民間教育・保育施設（8施設）に対し、保育の充実を図るため運営費を補助し、児童福祉の向上を図った。 また、地域の児童福祉の充実を図るため、認可外保育施設に対して補助し、児童福祉推進に寄与した。
教育・保育充実促進事業 【子ども課】	50,719	民間教育・保育施設が行う病児保育、一時預かり保育、地域活動、障害児保育、低年齢児保育、延長保育、保育の質の向上のための研修や食物アレルギー対策、新型コロナウイルス対策に対して助成を行い、地域の実情に応じた教育・保育体制の確立を図った。
放課後児童健全育成事業 【子ども課】	150,063	昼間保護者のいない家庭等の小学校児童を対象とする学童クラブの運営を社会福祉法人等に委託し、適切な遊びと安全な生活の場を提供することにより、児童の健全な育成を図った。
ファミリー・サポート・センター事業 【子ども課】	3,660	安心とゆとりを持って子育てができる環境をつくるため、育児の援助を「受けたい人」と「手伝う人」が会員となり、子育てを地域で支え合うファミリー・サポート

			・センター委託により援助活動を行った。					
	ハッピープロジェクト事業 【子ども課】	6,892	啓発動画「ハタチからの参考書」を制作し、市公式YouTubeに掲載して成人式を迎える若者向けに未来のライフイメージを描きやすくなるような啓発に努めた。 また、新婚世帯に住宅取得費用や住宅賃貸費用及び引越費等費用等の支援を行い、経済的負担を軽減した。 なお、結婚応援イベントについては新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催ができなかった。					
3	3 扶助費等給付事業 【社会福祉課】	555,304	生活保護世帯に対し困窮の程度に応じた扶助を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立に向けた支援を行った。 ・生活保護受給者数（令和3年度末現在） 251世帯、286人					
4	1 保健衛生総務管理費 【健康課】	9,788	保健衛生に関わる事業において、健康情報システムを利用し、がん検診の通知や受診シールの作成等、迅速な市民サービスに対応できるよう事務の効率化を図った。					
	がん患者ウィッグ等購入費助成事業 【健康課】	180	がん患者等の心理的及び経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図り、治療と就労継続等の社会生活の両立を支援することを目的に実施した。 ・助成件数 6件					
	利根保健福祉センター管理事業（利根支所） 【健康課】	9,395	保健センター及びデイサービスセンターを併設した利根保健福祉センターを指定管理者として沼田市社会福祉協議会に委託し、施設の管理運営を行い安全かつ適切な維持管理に努めた。					
	環境保健行政推進事業 【環境課】	6,975	快適で住みやすい地域づくりを目指し、行政と地域住民が協力し、環境保健事業に取り組み、ごみの減量化とリサイクルに向けた啓発活動を実施した。 また、地域のごみステーション管理や不法投棄の監視、保健衛生事業の援助など幅広い事業において沼田市環境保健協議会と連携し、沼田市全域での活動を実施した。					
	結核健康診断事業 【健康課】	1,465	結核を早期に発見し、集団感染を予防するため、65歳以上を対象に結核健診を実施した。 ・デジタル撮影実施状況 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65歳以上</td> <td>16,096人</td> <td>2,183人</td> </tr> </tbody> </table> ※受診者数には、胸部レントゲン検診を肺がん検診において実施している者が含まれる。	区分	対象者数	受診者数	65歳以上	16,096人
区分	対象者数	受診者数						
65歳以上	16,096人	2,183人						
予防接種事業 【健康課】	99,562	予防接種法に基づき、乳幼児、児童生徒及び高齢者を対象とした予防接種を実施し、感染症のまん延防止を図						

		<p>った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種状況 <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児・児童生徒予防接種（A類疾病）延5，247回 高齢者予防接種 インフルエンザ 9，583人 肺炎球菌 532人 風しん第5期予防接種 抗体検査 456人 予防接種 107人 <p>沼田市が指定する行政措置予防接種の内、該当する任意の予防接種費用の助成により接種を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種状況（定期外） <ul style="list-style-type: none"> 成人MR・風しん 47人 高齢者用肺炎球菌 19人 インフルエンザ（重症化予防） 38人 																					
狂犬病予防事業 【健康課】	1,034	狂犬病予防法に基づく狂犬病予防注射と飼い犬の登録事務を実施した。																					
動物愛護推進事業 【健康課】	403	猫の不妊・去勢手術に要した費用の一部について補助金を交付し、望まれない繁殖の防止に努めた。																					
新型コロナウイルス感染症対策事業 （疾病予防対策事業） 【健康課】	8,219	<p>新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、定期接種及び費用助成事業の対象とならない市民を対象に接種費用の助成を行い、感染症予防対策を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種状況 <ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ（コロナ対策） 生後6か月以上中学3年生以下 1，730件 妊婦 34件 																					
新型コロナウイルスワクチン接種事業 【健康課】	326,138	<p>予防接種法に基づき、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的として、新型コロナウイルスワクチン接種を集団と個別の接種体制により実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種実施状況：総数104，065件 （集団26，600件、個別77，465件） 																					
乳幼児健康診査事業 【健康課】	5,637	<p>母子保健法に基づき、心身の発達途上にある乳幼児に対し健康診査を実施し、異常の有無を早期に発見し、適切な指導を行うとともに栄養・育児・歯科保健等の保健指導を行い、母子並びに乳幼児の健康保持増進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象児</th> <th>回数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4か月児</td> <td>10</td> <td>181人</td> </tr> <tr> <td>10か月児</td> <td>10</td> <td>171人</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児</td> <td>12</td> <td>228人</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>13</td> <td>256人</td> </tr> <tr> <td>2歳児（歯科）</td> <td>13</td> <td>260人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>58</td> <td>1,096人</td> </tr> </tbody> </table>	対象児	回数	受診者数	4か月児	10	181人	10か月児	10	171人	1歳6か月児	12	228人	3歳児	13	256人	2歳児（歯科）	13	260人	合計	58	1,096人
対象児	回数	受診者数																					
4か月児	10	181人																					
10か月児	10	171人																					
1歳6か月児	12	228人																					
3歳児	13	256人																					
2歳児（歯科）	13	260人																					
合計	58	1,096人																					
母子保健相談指導事業	29,051	妊娠、出産、育児期における切れ目のない支援を図る																					

【健康課】		<p>ため、子育て世代包括支援センターを開設し、妊婦保健指導、妊婦健康診査受診勧奨、マタニティセミナー、母子訪問指導、育児相談等を実施し、安心して健やかに子どもを産み育てられるよう支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦窓口相談 232件 ・マタニティセミナー 参加者数 29人 ・妊婦健康診査 支払件数 2,742件 ・妊婦歯科健診 受診者数 111人 ・新生児聴覚検査 支払件数 199人 ・産婦健康診査 支払件数 107人 ・母子訪問指導 延件数 517人 																
不妊治療費助成事業 【健康課】	2,809	<p>不妊治療を受ける夫婦の経済的な負担を軽減するために不妊治療に要した医療費の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 35件 																
養育医療給付事業 【健康課】	1,899	<p>身体の発育が未熟な状態で生まれ、入院を必要とする乳児が、医療機関において入院治療を受ける場合に、その治療に要する医療費を公費により負担することで、乳児の健康管理と健全な育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付件数 4件 																
地域保健活動事業 【健康課】	1,615	<p>住民と行政の協働による健康づくりを推進するため、健康づくり推進協議会の設置や保健推進委員会・食生活改善推進協議会の育成を図り、地域住民に密着した事業実施に努めた。</p>																
がん検診事業 【健康課】	43,121	<p>死亡率の上位を占めるがんについて、がん検診を実施することにより早期発見、早期治療に努め、市民の健康保持、健康増進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診状況 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん（バリウム）</td> <td>358人</td> </tr> <tr> <td>胃がん（内視鏡検診）</td> <td>365人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>1,259人</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>1,015人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>2,297人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>1,341人</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>2,055人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	受診者数	胃がん（バリウム）	358人	胃がん（内視鏡検診）	365人	子宮頸がん	1,259人	乳がん	1,015人	大腸がん	2,297人	前立腺がん	1,341人	肺がん	2,055人
区 分	受診者数																	
胃がん（バリウム）	358人																	
胃がん（内視鏡検診）	365人																	
子宮頸がん	1,259人																	
乳がん	1,015人																	
大腸がん	2,297人																	
前立腺がん	1,341人																	
肺がん	2,055人																	
スマートウェルネス推進事業 【健康課】	10,668	<p>生涯にわたり心身ともに健康で元気な市民生活を送れるまちづくり「スマートウェルネス（健幸）ぬまた」の推進のため、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるよう、事業実施を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動量計利用者数 1,857人 ・読み取り事業来所者数 延べ4,327人 																
広域火葬場斎場管理運営事業	32,954	<p>利根沼田広域市町村圏振興整備組合で共同処理する広域火葬場斎場の負担金事務を行った。</p>																

		【環境課】	
		公害対策管理費 【環境課】	1,542 3地点の騒音調査、5路線の自動車騒音常時監視、水質調査では、市内9河川9か所において溶存酸素量(DO)・大腸菌群数の測定を年1回、全窒素・全磷を年2回行ったほか、10か所において生物化学的酸素要求量(BOD)・浮遊物質量(SS)・水素イオン濃度(pH)の毎月測定を実施し、生活環境監視活動を行った。
		環境啓発事業 【環境課】	633 第二次沼田市環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画に基づき、「地球温暖化防止ポスター・標語・作文コンクール」の開催や、「ぬまた環境ネット」への委託により協働で事業を実施した。
		再生可能エネルギー普及促進事業 【環境課】	3,338 地球温暖化対策の一環として、市内の住宅に再生可能エネルギーを利用するシステム(太陽光発電設備や蓄電池、太陽熱利用設備等)を設置する者に設置費用の一部を助成し、家庭からの温室効果ガス排出抑制に努めた。
		自然エネルギー利用推進事業 【環境課】	20,920 指定避難所である沼田東中学校に太陽光発電設備及び蓄電池を設置し、CO ₂ の排出削減による環境負荷の低減を図るとともに、災害時における電源確保並びに施設管理費の削減を図った。
		次世代自動車充電設備管理事業 【環境課】	5,331 環境にやさしい自動車社会を目指し、次世代自動車(EV・PHV)の普及を推進するために設置した充電インフラの維持管理を行い、利用者の利便性の向上に努めた。
		放射性物質汚染対策事業 【環境課】	1,961 原子力発電所の事故による放射性物質の除染作業に伴う除去土壌の保管場所及び公共施設における空間放射線量を定期的に測定し、測定結果の情報提供に努めたほか、除染実施計画の対象区域内における空間放射線量を測定し、除染効果の確認等を行った。
4	2	塵芥処理事業 【環境課】	86,504 一般廃棄物処理実施計画に基づき収集業務を行い、効率化や充実化を図り、市民の生活環境及び福祉の向上に努めた。また、廃棄物の適正処理に努めた。
		清掃工場管理運営事業 【環境課】	280,947 沼田市外二箇村清掃施設組合の清掃工場及び利根東部衛生施設組合の尾瀬クリーンセンターの管理運営等に対する負担金事務を行った。
		ごみ減量化対策事業 【環境課】	121,547 ごみの分別収集を行い、分別基準適合物などの再商品化を実施することにより、可燃ごみ・不燃ごみの減量化と資源ごみの有効活用を図るとともに、有価物(資源)

			の集団回収事業を奨励することにより、さらなるごみの減量化及びリサイクルの推進に努めた。
		最終処分場管理運営事業 【環境課】	29,929 最終処分場水処理施設の維持管理及び水質検査等を実施し、適切な施設の維持管理に努めた。 利根東部衛生施設組合の管理運営等に対する負担金事務を行った。
		不燃ごみ処理事業 【環境課】	38,530 一般廃棄物最終処分場（上川田）に搬入された不燃ごみをさらに分別し、資源ごみは再商品化を行い、残った不燃ごみは民間業者に委託し、適正処理に努めた。
		し尿処理事業 【環境課】	14,845 し尿収集業務を円滑に実施するための助成を行うとともに、利根町管内のし尿の処理を沼田市外二箇村清掃施設組合衛生センターに委託し、適正な処理に努めた。
		衛生センター管理運営事業 【環境課】	55,498 沼田市外二箇村清掃施設組合の衛生センターの管理運営等に対する負担金事務を行った。
		合併処理浄化槽設置整備事業 【上下水道課】	10,550 対象区域内の合併処理浄化槽設置者に対し、補助金の交付を行うことで合併処理浄化槽の普及促進を図り、公共用水域等の水質保全と生活環境・公衆衛生の向上に努めた。
5	1	労働管理費 【産業振興課】	3,166 労働教育委員会と連携して新規学卒就職者研修会の開催、優良従業員・優良技能者の表彰、労働関係団体や職業訓練校等への補助により、勤労者福祉の充実に努めた。 なお、勤労者ソフトボール大会及び卓球大会については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止された。
		子育てを応援する職場づくり支援事業 【産業振興課】	1,140 育児休業等を取得した労働者を雇用する中小企業者に対して奨励金を交付し、女性の活躍推進、男性の育児参加を促進し、安定した雇用の創出を図った。
		勤労青少年体育センター管理費 【産業振興課】	903 勤労青少年体育センターの安全管理に努め、勤労青少年の健康と福祉の増進を図った。
		勤労者生活資金預託事業 【産業振興課】	7,066 中央労働金庫に資金預託を行い、勤労者の生活に必要な資金を融資することにより、勤労者の福祉増進と安定した雇用の創出を図った。
6	1	地域づくり活性化事業	3,174 生活研究グループ、各地区地域農政推進委員会の活動

【農林課】		を支援し、農村女性組織の育成や担い手の育成を図り、農業農村地域の活性化を促進した。
環境保全型農業推進事業 【農林課】	4,958	農業用廃プラスチックの適正な処理を推進するため、農業用廃プラスチック等の処理経費に対して補助を行った。（推進協議会負担金 沼田・白沢・利根地区）
安心で美味しい！ぬまたの特産品推進事業 【農林課】	2,985	農産物のブランド化、6次産業化を推進するため、沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会の開催ぬまたブランド農産物認証事業、商談会の実施、情報発信等を行った。
利子補給事業 【農林課】	1,068	農業の持続的発展を図るため、農業近代化資金等制度資金の利子補給を支援した。
鳥獣対策事業 【農林課】	59,825	鳥獣による農作物への被害を最小限にするため、有害鳥獣捕獲の対策を講じるとともに、専門家による獣害対策の指導を行った。また、獣害防止柵の設置者に対し費用の一部を補助するほか、鳥獣害対策協議会及び地区猟友会の鳥獣害対策活動に対し補助を行い、併せて野猿動向の把握に努めた。
農地中間管理事業 【農林課】	132	農用地の効率的な利用を促進するため、農地中間管理事業を利用して農用地の集積に協力した借受者に対して協力金を交付し、担い手への農地集積・集約を促進した。
農業人材力強化総合支援事業 【農林課】	4,375	将来の農業を支える人材を確保するため、経営が不安定な就農直後5年間の所得を確保するために交付金を交付し、新規就農者の定着化を図った。
担い手支援事業 【農林課】	2,142	○はばたけ「ぐんまの担い手」支援事業 認定農業者等の意欲ある担い手の育成、新規就農者等の新たな担い手の確保、経営の多角化や法人化を進め援を行った。 ・パイプハウス(育苗ハウス) 1棟 ・さつまいも(移植機・つる切り機・掘取機・乾燥機・洗い機・園芸用石油ストーブ・蒸し器)各1台 ・乾燥機用トレイ 2セット
園芸振興事業 【農林課】	5,618	○世界で戦えるこんにやく総合対策事業 中山間地域畑作の基幹作物であるこんにやく農家（認定農業者）の規模拡大を支援した。 ・ブームスプレーヤー 1台 ・選別機 1台 ○野菜王国ぐんま総合対策事業 重点8品目を中心とした野菜振興を図るため、施設や

		<p>機械の整備、競争力強化対策や新技術の導入などの取組に対し、支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫機 1台 ・包装機 1台 <p>○農業災害対策事業</p> <p>令和3年4月上旬から下旬の降霜により農作物被害を受けた農業者を支援することで、農業生産力の維持及び農業経営の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病虫害防除のための農薬購入費助成 24戸
畜産振興対策事業 【農林課】	3,127	<p>家畜の品質向上と生産の安定、畜産経営の安定を図るため、家畜優良品種の導入、家畜伝染病予防対策等への助成を行った。</p>
農地管理事業 【農林課】	5,019	<p>農道・農業用水路の維持修繕及び農道の除雪を行い、施設の適正管理を行った。</p> <p>また、県土地改良事業団体連合会や国土調査推進協議会等への負担金の支出を行った。</p>
農地管理事業 (白沢支所) 【農林課】	1,605	
農地管理事業 (利根支所) 【農林課】	663	
小規模農村整備事業 【農林課】	35,332	<p>地域農業の健全な発展と農村の振興を図るため、農道・用排水路等農業用施設の整備・改修等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下久屋地区 用水路整備 L = 113.5m ・午房ヶ原地区 農作業道整備 L = 138.6m ・岡谷地区 農作業道整備 L = 106.1m ・中発知地区 野生動物侵入防止柵整備 L = 617.0m ・調査設計委託 1件 ・構想設計委託 1件
ため池緊急防災減災対策事業 【農林課】	0	<p>市内防災重点ため池の劣化状況調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・劣化状況評価 2箇所
繰越明許費 (外書)	5,445	
農村整備事業 【農林課】	14,699	<p>農業施設の改修工事等を行い施設の機能維持、農業経営の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事4件、修繕16件、委託10件、機械賃料3件、原材料支給17件

	赤城西麓土地改良区事 【農林課】	5,452	赤城西麓土地改良事業により整備された施設の事業費や管理運営費等に対して負担と補助を行った。 ・土地改良区経常費・維持管理費補助金 ・土地改良区運営維持管理費補助金 ・農業基盤整備資金利子補給費補助金 ・県営調査費負担金
	追貝平土地改良区事業 【農林課】	2,752	追貝平土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、追貝平土地改良区の運営費に対し補助を行った。 ・土地改良区運営費補助金 ・県営調査費負担金
	赤城北ろく土地改良区事業 【農林課】	2,067	赤城北ろく土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、赤城北ろく土地改良区の運営費に対し補助し、県営事業等に対して負担を行った。 ・土地改良区運営費補助金 ・県営事業費負担金 ・県営調査費負担金
	沼田平土地改良区事業 【農林課】	11,545	沼田平土地改良区の受益者の就農意欲の向上を図るため、沼田平土地改良区の県営事業等に対して負担を行った。 ・県営事業費負担金
	サラダパークぬまた管理運営事業 【農林課】	10,975	サラダパークぬまたの管理運営を行い、農業農村の活性化と交流の場としての有効活用を図った。
	三沢交流広場管理事業 (白沢支所) 【農林課】	6,726	三沢交流広場の草刈等の管理を沼田市シルバー人材センターに委託し、スポーツを通じて市民の健全な心身の発達を図るとともに利用者相互の交流を図った。
	中山間地域等直接支払事業 【農林課】	38,389	中山間地域の農業者等に対して、集落協定や個別協定による農業生産活動を助成することにより、耕作放棄地の発生防止等農地の保全を図った。 ・協定 21地区
	多面的機能発揮促進業 【農林課】	64,298	協定を締結した活動組織において農地や農道、水路等農業用施設の適正な保全管理、農村景観形成向上等を図った。 ・活動組織 39組織、面積 田454.2ha 畑971.7ha
6	2 緑の少年団育成事業 【農林課】	789	小学生が緑の少年団活動を通じて自然とふれあい、森林・林業への興味や理解を深めるため、研修会等活動を

			通じて緑化の大切さについて理解向上を図った。
		担い手支援事業 【農林課】	7,875 林業従事者の安定確保と地域林業の振興を図るため、林業従事者の退職金や厚生年金の社会保障制度の掛金に対して補助を行った。 また、しいたけ等特用林産物の生産・出荷施設等の近代化を図るために必要な機械・施設等の整備に対し支援を行い生産性の向上を図った。
		森林整備事業 【農林課】	67,802 森林経営管理法に基づく森林整備の手続きを進めた。並行して森林法に基づく林地台帳の更新を行った。また、市内の民有林整備に対する補助を行い、森林の持つ公益的機能の増進を図った。 荒廃した里山・平地林の整備及び管理に対して補助を行い、森林の持つ快適環境形成や土砂災害防止など公益的機能の維持・増進を図った。
		森林整備事業 (白沢支所) 【農林課】	399 望郷ラインビューポイントトイレ及び雨乞山登山道の維持管理、各地区で実施するアメリカシロヒトリ防除の支援を行った。
		森林整備事業 (利根支所) 【農林課】	297 天狗巣病の感染防除のため、罹災した病巣の切除を実施した。
		市民の森管理事業 【農林課】	737 市民が森林に親しみ、楽しさを実感してもらう森林公園としての役割を果たすため、「市民の森」の維持管理を行った。
		林道整備管理事業 【農林課】	11,339 適切な林道整備を実施することにより、林道の安全確保を図った。 ・林道平原立沢線外9路線林道維持管理業務委託 ・林道上野線外8路線林道維持管理業務委託 外委託5件
		林道改良事業 【農林課】	20,086 既設林道の安全施設工事を行い、林道利用者の安全確保を図った。 ・林道三峰線安全施設工事 A=345.7m ² ・林道赤倉栗生線安全施設工事 A=329.0m ² ・林道老神穴原線安全施設工事 A=327.0m ²
6	3	水産振興事業 【農林課】	664 市内保育園及び幼稚園を対象に稚魚の放流などを行い、自然の大切さへの理解、魚に親しむ場の拡大を図った。
7	1	創業支援事業	14,173 市内での起業、第二創業、事業承継等を目指す人に対

【産業振興課】		象に「ぬまた起業塾」の開講及び支援策を講じ、起業・創業支援等による地域経済の活性化を図った。															
商業振興管理費 【産業振興課】	7,004	沼田商工会議所、沼田中小企業相談所、沼田市東部商工会等の活動に対し助成を行い、商工業の振興を図るとともに、中小企業者の健全経営を支援した。															
イベント開催事業 【産業振興課】	2,322	市民総参加による本市最大イベントの「沼田まつり」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止となったが、郷土芸能の保存のため、山車保有の10か町に維持補修費の助成を行った。また、沼田まつりの特別番組を作成、活用することにより、沼田まつりを通じた市民の一体感の醸成や伝統文化の継承を図った。 なお、地場産業の振興を目的とした「ぬまた市産業展示即売会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止された。															
商店街活性化対策補助事業 【産業振興課】	1,528	商店街や商工会議所が行うイベント等への助成により商店街の活性化を図るとともに、街路灯の電気料金の助成を行い、明るく安全な商店街の維持に努めた。															
海外販路促進事業 【産業振興課】	14,788	本市特産品等の海外に向けた販路開拓を推進するため、ブランディング・コンサルティング事業等を行った。															
地域おこし協力隊設置事業 【産業振興課】	1,949	本市の地場産業である伝統工芸品（木工製品）の製造技術の習得及び伝承を通じた地域の魅力発信を行う地域おこし協力隊を設置した。															
新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業（商業振興事業） 【産業振興課】	58,578	新型コロナウイルス感染症の影響により、売り上げが減少した事業者に対し、事業継続のための支援策を実施した。 ○ 経営支援・販路開拓支援 <table border="1" data-bbox="715 1469 1390 1576"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症対策事業継続支援金</td> <td>49,350千円</td> <td>226事業者</td> </tr> <tr> <td>沼田マルシェオンライン</td> <td>9,228千円</td> <td>123事業者</td> </tr> </tbody> </table> ○ キャッシュレス化推進・消費喚起 <table border="1" data-bbox="715 1644 1390 1715"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子地域通貨事業</td> <td>850,888千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	業費	備考	感染症対策事業継続支援金	49,350千円	226事業者	沼田マルシェオンライン	9,228千円	123事業者	事業名	事業費	備考	電子地域通貨事業	850,888千円	
事業名	業費	備考															
感染症対策事業継続支援金	49,350千円	226事業者															
沼田マルシェオンライン	9,228千円	123事業者															
事業名	事業費	備考															
電子地域通貨事業	850,888千円																
繰越明許費（外書）	850,888																
電子地域通貨事業 【産業振興課】	1,010,112	スマートフォンアプリ等を利用した決済方式による電子地域通貨tengooを導入し、市内消費喚起による事業者支援、非接触型決済方式の普及による接触感染リスクの軽減、市内経済循環の改善・決済手数料の市外流出防止、行政ポイント付与による市民参加促進及び電子クーポン発行等による商品券に代わる経済活性化策機能の構築を図った。															

地場産業育成事業 【産業振興課】	292	木工業・製材業等団体への補助により、木材産業の振興と木製品の普及に努めた。なお、木工広場等のイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止された。
技術開発促進事業 【産業振興課】	400	中小企業者による新技術・新製品の研究開発費の一部を助成することで、技術の改善、開発意欲の増進、製品の高付加価値化を推進した。
発明くふう展開催事業 【産業振興課】	117	児童・生徒から社会人まで発明くふう作品を幅広く募集し、表彰及び展示により意欲の向上と奨励に努めた。
企業誘致推進事業 【産業振興課】	3,669	新たな産業集積による地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、企業誘致に努めるとともに、立地企業に対し企業誘致推進助成金を交付した。
販路開拓支援事業 【産業振興課】	911	中小企業者が自社製品等の新たな販路を開拓するために行う展示会等への出展に対して、費用の一部を助成することで、新たな取引先の開拓や競争力の向上を推進した。
制度融資保証料補助事業 【産業振興課】	3,313	小口資金をはじめ、資金融資の保証料を補助することにより、利用者の負担軽減を図り、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
制度融資代位弁済補填事業 【産業振興課】	131	信用保証協会が代位弁済した保証貸付に補填し、中小企業への円滑な資金供給に努めた。
制度融資利子補給事業 【産業振興課】	6,480	借入金の金利負担を軽減し、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
制度融資預託事業 【産業振興課】	150,000	金融機関に預託を行うことにより、市制度融資に係る貸付利率の軽減を図り、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
観光交流管理費 【観光交流課】	930	関連団体等との連携に努めるとともに、観光交流事業等の経常的な管理業務を行った。
利根観光交流管理費 【観光交流課】	7,257	関連団体等との連携に努めるとともに、観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を行った。
利根観光施設維持管理	8,283	観光施設などの維持管理を行い、観光客の利便性向上

事業 【観光交流課】		に努めた。
観光会館費 【観光交流課】	1,781	利根観光会館の効率的な維持管理を行い、施設の有効活用に努めた。
しゃくなげの湯・交流施設管理運営事業 【観光交流課】	5,985	南郷温泉しゃくなげの湯及び南部総合交流施設の指定管理者として利根振興公社を指定し、施設の運営を行い、観光振興と地域産業の活性化に努めた。
曲屋管理運営事業 【観光交流課】	8,602	田園空間整備事業により整備した南郷の曲屋の指定管理者として利根町振興公社を指定し、施設の運営を行い、観光振興と地域産業の活性化に努めた。 ・入館人数 3,610人
新型コロナウイルス感染症対策事業 (観光宣伝事業) 【観光交流課】	56,392	新型コロナウイルスで落ち込んだ観光業を支援するため、宿泊キャンペーンや観光事業への支援を行った。 ①愛郷ぐんま×tengooキャンペーン 群馬県が行う愛郷ぐんまプロジェクトに登録した市内施設に宿泊した者を対象に3,000テングーポイントを付与した。38,874,917円、及び上記広告宣伝。198,000円 ②周遊バス誘致事業 市内への貸切バスツアーを実施する旅行会社に対し、助成をおこなった。17,073,730円 ③合宿団体等誘致事業 市内宿泊施設に宿泊して行うスポーツ・文化団体等に対して食べ歩きチケットや入園料の助成を行った。 245,600円
繰越明許費(外書)	16,744	・周遊バスツアー誘致業務 16,743,742円
観光宣伝事業 【観光交流課】	37,477	本市への更なる観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を実施した。 ・効果的な広告宣伝、SNS等を活用した情報発信 ・県、広域圏との連携キャンペーンの実施 ・観光パンフレット等の作成 ・観光案内表示板等の整備 ・各観光団体等への補助 ・一般社団法人日本旅行写真家協会との連携事業実施 ・沼田市観光基本計画の進捗状況の検証
玉原高原内諸施設維持管理事業 【観光交流課】	12,121	玉原高原内諸施設の適切な維持管理を行うことにより、観光客の利便性の向上に努めた。
玉原小水道施設維持管理事業 【観光交流課】	3,995	玉原高原内の給水に万全を期するため、小水道施設の維持管理を行った。

	都市間交流推進事業 【観光交流課】	1,440	本市の魅力や可能性を再発見、再認識し、都市部への情報発信を行うとともに交流事業を推進することにより、交流人口の増加、移住・二地域居住の促進を図りつつ、地域経済の活性化を図った。 ・交流居住促進協議会全体会の開催 ・田舎体験ツアー（4回企画したが新型コロナウイルスの影響により中止） ・交流事業の展開（新宿区のオンラインイベントへ参加） ・ウェブサイトを活用した広告を行った。
	道の駅管理運営事業 【観光交流課】	13,709	道の駅白沢の清掃及び植栽管理業務を行うなど観光振興と利用者サービスの向上に努めた。
	望郷の湯・展示即売施設管理運営事業 【観光交流課】	53,058	指定管理者として白沢振興公社を指定し、観光振興と地域産業の活性化に努めた。また、施設維持管理に関して、必要な修繕を行った。
	移住促進対策事業 【観光交流課】	2,904	移住・定住、二地域居住の促進のため、県などが主催する移住相談会への参加、さらに、移住促進通勤費補助金、移住支援金事業補助金、移住促進トライアルハウスを整備した。 ・移住相談会：134回（オンライン） ・移住促進通勤費補助金 令和3年度利用者数：無し ・移住支援金事業補助金 令和3年度利用者数：2件 ・移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～ 令和3年度利用者数：7組22名（新型コロナウイルスにより8ヶ月間利用停止）
	地域おこし協力隊設置事業 【観光交流課】	4,801	首都圏からの観光客、また、インバウンドを誘致することで、地域の活性化と、観光施設の管理団体や地域に、外部の視点を持つ地域おこし協力隊を配置し活性化事業の推進を図った。
8	1 建築指導費 【建築住宅課】	15,354	適確な建築確認事務等を遂行するため、指定道路台帳システム及び建築確認システムを活用し、地域性を勘案した安全・安心なまちづくりの推進に努めた。また、狭あい道路拡幅のため、測量委託及び寄付対象者に報奨金を支給し災害に強いまちづくりと良好な住環境形成の促進に努めた。
	住宅・建築物耐震改修等事業 【建築住宅課】	12,832	木造住宅に対して耐震診断者派遣及び耐震改修補助を行い、災害に強いまちづくりの推進と地震に対する安全性の啓発に努めた。 空き家解体補助を行い、地域の防災・景観・環境の保全を図った。

8	2	道路橋りょう管理費 【建設課】	28,213	市道全域の機能保持を図り、道路利用者に対する安全性の向上に努めた。
		道路台帳補正事業 【建設課】		新設や改良及び寄附などによる道路を台帳に反映させ活用を図った。
		繰越明許費（外書）	11,442	
		道路維持事業 【建設課】	56,516	道水路の維持管理、修繕及び清掃等を直営及び委託等により実施し、道路環境の安全性・利便性の向上を図った。
		道路維持事業（白沢支所） 【建設課】	4,999	市道等の維持修繕等を実施し、施設の適正管理に努めた。
		道路維持事業（利根支所） 【建設課】	13,229	市道等の維持修繕等を実施し、施設の適正管理に努めた。
		道路補修事業 【建設課】	61,237	市道安場・元宿線外道路補修工事等を実施し、道路の安全性・利便性の向上を図った。
		道路施設点検事業 【建設課】	54,301	下久屋橋ほか89橋と三峰山トンネルの法定点検を実施し、施設の適正管理に努めた。
		道路除雪事業 【建設課】	98,435	冬期の道路除雪を実施することにより、生活道路の安全確保に努めた。
		道路除雪事業（白沢支所） 【建設課】	32,631	冬期の道路除雪を実施することにより、生活道路の安全確保に努めた。
		道路除雪事業（利根支所） 【建設課】	120,458	冬期の道路除雪を実施することにより、生活道路の安全確保に努めた。
		消雪施設維持管理事業 【建設課】	32,709	融雪装置の適正な維持管理を行い、生活道路の安全確保に努めた。
		消雪施設維持管理	14,076	融雪装置の適正な維持管理を行い、生活道路の安全確

		事業（利根支所） 【建設課】		保に努めた。
		防護柵・標識等設置事業 【建設課】	5,731	防護柵設置工事を実施し、道路の通行・利用の安全確保に努めた。
		市道T106号線道路改良事業 【建設課】	12,840	市道T106号線の建物移転補償及び道路改良工事を実施し、基幹道路の改良整備に努めた。
		繰越明許費（外書）	28,373	
		橋りょう補修事業 【建設課】	66,484	道路施設長寿命化計画の策定及び長寿命化修繕計画に基づき維持補修工事を実施し、施設の長寿命化に努めた。
		繰越明許費（外書）	154,900	
8	3	河川管理費 【建設課】	2,818	河川修繕、維持管理委託等を実施し、適切な河川管理に努めた。
		河川管理費（利根支所） 【建設課】	2,919	河川修繕、維持管理委託等を実施し、適切な河川管理に努めた。
8	4	都市計画事業の施行に伴う移転等資金の利子補給事業 【都市計画課】	37	都市計画事業の施行に伴い移転等が必要となり、金融機関からその資金の融資を受けた者に対し、市が利子補給を行うことにより、各種都市計画事業の円滑な促進を図った。
		3・3・1環状線（栄町工区）事業 【都市計画課】	244,829	事業認可区間延長1337mのうち、主要地方道沼田大間々線交差点を中心とした区域を重点整備区間として同交差点東側及び西側の事業用地取得、物件移転その他補償、それに伴う支障物件等調査算定及び土地評価業務を実施した。また、併せて、同交差点西側の道路改良及び植栽工事を実施し事業の進捗を図った。
		繰越明許費（外書）	49,925	
		公園管理費 【都市計画課】	88,637	16都市公園・12緑地等の清掃・除草及び樹木管理、施設の日常管理を適正に行い、利用者に憩いと安らぎの場を提供した。
		都市公園整備事業 【都市計画課】	1,293	都市公園施設長寿命化計画に基づき老朽施設の更新を実施した。併せて、公園照明灯のLED化による電気料やCO2排出量の削減を図った。

		繰越明許費（外書）	21,494	
		都市緑化推進事業 【都市計画課】	1,034	緑豊かな住みよい生活環境を創出するため、市民自らが行う緑化推進事業16件に補助金を交付した。
		中心市街地街なか再生 関連推進事業 【都市計画課】	220	中心市街地活性化の会及び商店街等が実施するイベントへの支援を実施し、中心市街地の活性化を図った。
		中心市街地空き店舗活 用事業 【都市計画課】	197	沼田商工会議所と連携の上、中心市街地の空き店舗を活用し、本町通りの活性化と起業支援を行った。 ・活用店舗 2件（2店舗営業）
		中心市街地土地区画整 理事業 【都市計画課】	112,748	2街区、3街区及び4街区に係る建物移転補償等を行うとともに、建物移転に伴う区画整理工事、2街区区画道路舗装（石畳風）工事を行い、区域内環境の整備を行った。また、電線共同溝詳細設計を行い、土地区画整理事業と併せて行っている無電柱化事業の推進を図った。
		繰越明許費（外書）	415,873	
8	5	市営住宅管理費 【建築住宅課】	12,620	住宅に困窮している市民に対して、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を、低廉な家賃で供給するため、適正な維持管理に努めた。 また、十三割団地においては敷地有効活用として繰越事業にて市道を整備し、分譲を開始した。
		繰越明許費（外書）	7,181	
		市営住宅長寿命化改善 事業 【建築住宅課】	349,454	沼田市市営住宅長寿命化計画に基づき、東下原団地C棟の改修工事を実施した。C棟入居者へ移転に必要な費用を補償した。 また、老朽化した十二木団地、十三割団地、十王堂団地、上原団地、南明団地、十三割第2団地の空き住戸の解体を実施した。
9	1	団員貸与品整備事業 【地域安全課】	1,378	消防団員の活動服、長靴、編上靴、革手袋等の更新を行い、団員の安全確保と士気の高揚を図った。
		消防団装備整備事業 【地域安全課】	2,340	◎団装備用備品 消防用ホース、消防水のう等の団装備用備品の更新を行い、消防団活動の充実を図った。
		消防施設整備事業 【地域安全課】	6,518	消火栓1基を新設した他、防火水槽、消火栓及び詰所の修繕の実施、消火栓用ホース・格納箱、標識看板の購入をし、初期消火体制の強化及び消防団員の負担軽減と安全確保を図った。 また、沼田市統合型GISシステムに消防水利施設レ

	繰越明許費（外書）	2,046	イヤを登載し、全庁的な消防水利の位置情報を共有化し業務の効率化を図った。
	消防団機械器具置場等整備事業 【地域安全課】	26,774	老朽化した消防団機械器具置場について、計画的に更新を進めた。 ・新築工事 第4分団第2部機械器具置場（井土上町） ・設計業務委託 1分団第3部機械器具置場（薄根町）
	消防車両整備事業 【地域安全課】	27,286	老朽化した消防車両の更新を行い、団員の安全確保と士気高揚を図ると共に、消防団活動の充実を図った。 ・消防ポンプ自動車（1台更新） 第1分団第4部
	防災管理事業 【地域安全課】	16,155	沼田市地域防災計画に基づく防災備蓄物資を整備すると共に、防災行政無線・全国瞬時警報システム（J-ALERT）の運用及び維持管理、緊急告知FMラジオの運用を行った。 沼田市防災会議を開催し、沼田市地域防災計画の推進について確認した。 市内77箇所の指定緊急避難場所、指定避難所、福祉避難所について、設置済みの看板の修正と標示がされていない場所に看板の設置を行った。 また、設置に際しては市民に分かりやすい統一デザインを使用し、既設看板も統一デザインへの更新を行った。 ・防災行政無線保守点検委託料 4,004千円 ・J-ALERT機器保守点検委託料 1,276千円 ・緊急告知FMラジオ放送料 2,455千円 ・避難場所等標識更新業務 4,301千円
	防災システム整備事業 【地域安全課】	0	住民のスマートフォン端末に情報を配信する防災アプリを導入するとともに、市が配信する災害情報等をより広く迅速に住民に伝達することを目的として一斉配信システムを構築した。
	繰越明許費（外書）	3,960	・防災アプリ（防災ぬまた） 3,960千円
	ひとを守る・まちを守る防災ぬまた推進事業 【地域安全課】	4,888	安全安心なまちづくりのため、防災専門官の任用による自主防災組織の育成強化及び防災講座の実施など防災施策の推進を図った。 また、令和2年度に全世帯へ配布した防災マップのデジタル版を作成し、ホームページへの掲載を行った。 ・自主防災組織設立 88組織（96.7%） ・防災講座 11講座 ◎地域防災力の向上を目的に、発電機を購入し自主防災会に無償貸与を行った。また、携帯電話用充電器を購入し、配布を行った。 発電機 10台 1,375千円

				携帯電話用充電器 10台	55千円
10	1	外国語指導助手設置事業 【学校教育課】	49,571	市内小中学校の児童生徒が外国人指導助手とふれあうことで、外国を身近に感じ、英語や海外に興味を持ち、英語を学ぶ意欲を高めるため、外国人10人を任用、英語担当教諭や担任と連携しながら英語教育の向上を図った。	
10	2	教育振興管理費 【学校教育課】	19,846	児童及び教職員の健康管理並びに小学校長会の諸活動に対する助成等を行った。 また、経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。 ・小学校 認定数 要保護2人 準要保護 110人 (うち新入学用品費入学前支給 9人) ・支給額7,088千円 (うち新入学用品費入学前支給 460千円)	
		教育用コンピュータ管理事業 【教育総務課】	34,132	令和2年度に整備した一人一台学習者用コンピュータを更に活用するため、特別教室にも無線アクセスポイントを整備し、小学校の校内ネットワーク環境の拡充を図った。	
10	3	教育振興管理費 【学校教育課】	16,139	生徒及び教職員の健康管理並びに中学校長会の諸活動に対する助成等を行った。 また、経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。 ・中学校 認定数 要保護6人 準要保護 66人 (うち新入学用品費入学前支給 16人) ・支給額6,873千円 (うち新入学用品費入学前支給 960千円)	
		教育用コンピュータ管理事業 【教育総務課】	34,201	令和2年度に整備した一人一台学習者用コンピュータを更に活用するため、特別教室にも無線アクセスポイントを整備し、中学校の校内ネットワーク環境の拡充を図った。	
10	6	花いっぱい運動推進事業 【生涯学習課】	1,330	地域美化活動として、花いっぱい運動を推進した。 旧沼田地区では、実践団体13団体に6,060ポットを配布するとともに、白沢地区では、花いっぱい推進運動協議会に委託し、13,545本、利根地区では、利根町花いっぱい運動実行委員会に委託し、7,200本の花苗の植栽・管理を行った。	
		市民文化活動推進事業 【生涯学習課】	3,105	沼田市文化協会をはじめとした各種団体等へ補助金を交付し、芸術文化の振興を図った。	

童謡作詞家である林柳波の業績を永く顕彰するため、「柳波賞事業」を実施し、童謡詩の作品募集を行った。

(単位：点)

	一般の部	小中学生の部	合計
応募数	465	720	1,185

市民文化推進事業費
【生涯学習課】

1,390

教室・学級等の実施、利用団体の育成等、生涯学習を推進する事業を実施した。

教室・学級受講者数 46人

郷土の児童文学おのちゅうこうが生涯をかけ追求した「望郷」の理念を継承し、「ふるさと文学賞」を実施し詩や作文を募集した。また、「ふきわれ俳句大会」を実施し、吹割溪谷や沼田市の風物を読んだ俳句の募集を行った。

図書館施設整備事業
【生涯学習課】

24,775

図書館の老朽化した設備を改善するため、平成30年度に実施したESCO事業に係るサービス料を支出した。債務負担行為10年中の3年目
繰越事業にて、書架整備を行い、蔵書スペースの確保を図った。

繰越明許費（外書）

35,813

図書資料購入事業
【生涯学習課】

16,536

一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料を購入し、図書資料の整備充実を図った。

・一般図書	4,854冊
・児童図書	2,317冊
・尾瀬・森林関係資料	6冊
・合計	7,177冊

視聴覚（AV）資料購入事業
【生涯学習課】

1,333

DVD、CDを購入し、視聴覚資料の整備充実を図った。

・DVD	60点
・CD	93点
・合計	153点

文化財保護管理費
【文化財保護課】

10,480

指定文化財全般の管理等を実施した。

旧久米邸洋館保存整備事業
【文化財保護課】

62,070

沼田市名誉市民である久米民之助が都内で暮らした邸宅の洋館部分を大正ロマンエリアに移築保存するため、保存管理計画策定委員会を開催するとともに、実施設計等を行い、保存整備移築工事に着手した。

繰越明許費（外書）

715

旧生方家住宅等管理事

6,307

国指定重要文化財である旧生方家住宅を公開するとと

業 【文化財保護課】		<p>もに、隣接する生方記念資料館において、生方家に関する資料等を展示し、文化財の保護と活用を図った。</p> <p style="text-align: right;">観覧者数 (単位：人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>周遊券</th> <th>年パス</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,774</td> <td style="text-align: center;">49</td> <td style="text-align: center;">158</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">746</td> <td style="text-align: center;">2,729</td> </tr> </tbody> </table>	個人	団体	周遊券	年パス	減免等	計	1,774	49	158	2	746	2,729
個人	団体	周遊券	年パス	減免等	計									
1,774	49	158	2	746	2,729									
生方記念文庫管理事業 【文化財保護課】	9,940	<p>沼田市名誉市民の生方たつゑの文学館として、短歌等の常設展示や企画展を開催し、市民文化の向上を図るとともに、たつゑの功績を発信した。</p> <p style="text-align: right;">観覧者数 (単位：人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>周遊券</th> <th>年パス</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">493</td> <td style="text-align: center;">125</td> <td style="text-align: center;">151</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">594</td> <td style="text-align: center;">1,366</td> </tr> </tbody> </table>	個人	団体	周遊券	年パス	減免等	計	493	125	151	3	594	1,366
個人	団体	周遊券	年パス	減免等	計									
493	125	151	3	594	1,366									
歴史資料館管理事業 【文化財保護課】	8,802	<p>「天空の城下町 沼田の歴史をたどる」をテーマに、常設展示及び企画展等を開催するとともに、郷土の歴史資料を収集、整理、保管することで、特色ある地域文化の継承・保存及び活用を図った。</p> <p style="text-align: right;">観覧者数 (単位：人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>周遊券</th> <th>年パス</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2,499</td> <td style="text-align: center;">291</td> <td style="text-align: center;">119</td> <td style="text-align: center;">31</td> <td style="text-align: center;">988</td> <td style="text-align: center;">3,928</td> </tr> </tbody> </table>	個人	団体	周遊券	年パス	減免等	計	2,499	291	119	31	988	3,928
個人	団体	周遊券	年パス	減免等	計									
2,499	291	119	31	988	3,928									
旧土岐家住宅洋館管理事業 【文化財保護課】	2,422	<p>旧土岐家住宅洋館の公開等を行うことで、大正時代の洋風住宅の魅力を発信し、文化の保護と活用を図った。</p> <p style="text-align: right;">観覧者数 (単位：人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>周遊券</th> <th>年パス</th> <th>減免等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,203</td> <td style="text-align: center;">666</td> <td style="text-align: center;">213</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;">664</td> <td style="text-align: center;">2,746</td> </tr> </tbody> </table>	個人	団体	周遊券	年パス	減免等	計	1,203	666	213		664	2,746
個人	団体	周遊券	年パス	減免等	計									
1,203	666	213		664	2,746									
沼田城遺跡発掘調査事業 【文化財保護課】	29,657	<p>市史跡沼田城跡の上位史跡指定を目指し、調査・保存整備委員会専門部会の指導・助言を受け、発掘調査や地形測量などを実施するとともに、その成果をパンフレット等にまとめ、市民への周知を図った。</p>												
青少年健全育成推進事業 【生涯学習課】	4,215	<p>令和4年1月9日（日）、利根沼田文化会館において395人の参加を得て式典等を挙行政、新成人の前途を祝福した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th></th> <th>該当者</th> <th>出席率</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td style="text-align: center;">495</td> <td style="text-align: center;">79.80%</td> <td style="text-align: center;">395</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で未来を担う子どもの成長を支えるため、地域住民の参画をコーディネートするなどの教育支援活動を推進した。</p> <p>また、次世代を担う人材を育成するため、地域の人々の協力を得て、児童が勉強やスポーツ、文化活動など、多様な体験や交流を行う放課後対策を推進した。</p>		該当者	出席率	参加者	参加人数	495	79.80%	395				
	該当者	出席率	参加者											
参加人数	495	79.80%	395											

10	7	保健体育総務管理事業 【スポーツ振興課】	17,906	新型コロナウイルス感染症により、体育施設の使用の中止、各種教室・大会の中止を余儀なくされた中で、体育施設利用制限の見直しなど、利便性の向上を図ると共にスポーツ振興、適正な体育施設の管理に努めた。
		利南運動公園管理事業 【スポーツ振興課】	33,066	新型コロナウイルス感染症により、有料公園（野球場及びテニスコート）の一部を使用制限する中で、ジョギング・ウォーキングコースや芝生多目的広場など公園全体の適正管理に努め、市民の体力向上、スポーツ振興を図った。
		武道場整備事業 【スポーツ振興課】	459,352	沼田公園長期整備構想に基づき、沼田公園内の沼田武道場及び沼田小学校講堂記念体育館の代替施設として、（仮称）沼田市武道場における2か年の工期の2年目の建設を行い、沼田市武道館を令和3年11月1日に供用開始した。
		沼田給食センター管理費 【教育総務課】	184,748	学校給食の能率的、効果的な運営を図るとともに、学校給食充実計画に基づいた学校給食の提供を図った。
11	1	農林水産施設災害復旧事業 【農林課】	24,926	集中豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を行い、農地及び施設機能の維持を図った。 ・修繕 10件 ・委託 1件
11	2	土木施設災害復旧事業 【建設課】	13,825	公共土木施設の被災箇所について災害復旧工事を実施し、公共土木施設の適切な管理に努めた。
国民健康保険特別会計		賦課徴税費 【国保年金課】	4,939	国保税の適正な賦課徴収のため、電算委託等を行い業務の効率化を図るとともに、広報チラシを作成し納税意識の向上に努めた。
		保険給付費 【国保年金課】	4,066,868	国保被保険者の医療費のうち、一般7割、未就学児8割、70歳代前半8割（現役並所得者は7割）を国保より負担した。また、自己負担限度額を超えた額の高額療養費、出産育児一時金及び葬祭費の給付を実施した。 ・国保加入世帯数 7,205世帯 ・国保被保険者数 11,552人
		国民健康保険事業費納付金 【国保年金課】	1,483,771	平成30年度から群馬県が国保財政の運営主体になったことに伴い、県全体の医療給付費等の経費を按分した国保事業費納付金を納付し、医療保険制度の安定を図った。

	人間ドック検診事業 【国保年金課】	20,664	<p>疾病の早期発見、早期治療により被保険者の健康保持を図るため、人間ドックの検診費を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成受診者数 1,251人 ・指定医療機関 17機関
	特定健康診査等事業費 【国保年金課】	38,054	<p>国保被保険者の特定健診を実施し、健診結果により必要な保健指導を実施し、生活習慣病の予防を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診 受診者数 3,833人 受診率 41.14% ・特定保健指導 実施者数 47人
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療広域連合納付金 【国保年金課】	633,927	<p>群馬県後期高齢者医療広域連合が運営主体となり、市町村は、窓口事務及び保険料の徴収事務を行い、特別会計より公費負担分及び徴収した保険料を納付し、適正な運用を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者被保険者数 8,529人 ・療養給付 186,648件 ・費用額 8,298,061千円 ・高額療養費 7,314件 ・葬祭費 553件
介護保険特別会計	認定調査事業 【介護高齢課】	17,284	<p>訪問調査員を7人雇用の上、訪問調査を実施し、適正かつ公平な要介護・要支援認定に努めた。</p>
	保険給付費 【介護高齢課】	5,486,973	<p>介護保険法に基づき、要介護・要支援状態にある被保険者が利用する介護サービスに対し、必要な保険給付を行うことによって、保健医療の向上及び福祉の増進に努めた。</p>
	介護予防・生活支援サービス事業 【介護高齢課】	116,351	<p>要支援及び事業対象者に対する事業として、訪問や通所により、要介護状態となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的としてサービスを提供した。</p>
	包括的・継続的ケアマネジメント事業 【介護高齢課】	6,600	<p>要支援及び事業対象者が介護予防・日常生活支援総合事業サービスを利用するため、介護予防ケアマネジメントを行い、サービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう支援に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメントの作成数 2,053件
	「食」の自立支援事業 【介護高齢課】	3,622	<p>食事の準備が困難なひとり暮らし高齢者に昼食の弁当を届け、併せて配達時に安否確認を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 98人、配食数 5,061食

	生活支援体制整備事業 【介護高齢課】	4,368	「お互いさまのまちづくり」として、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう、住民主体の協議体と生活支援コーディネーターが中学校区単位で勉強会を開催し、地域課題に取り組んでいる。												
	認知症地域支援推進員事業 【介護高齢課】	2,668	認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するため、認知症地域支援推進員を配置し、認知症の高齢者や家族への支援を行い、医療、介護及び生活支援等のサービスにつなげた。また、認知症への理解を深めるため地域住民への普及啓発と認知症にやさしい地域づくりネットワークの周知普及活動を実施した。												
	認知症初期集中支援推進事業 【介護高齢課】	2,500	認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するため、認知症の人や家族に早期に関わる認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的に、群馬県認知症疾患医療センター内田病院に委託し実施した。 ・依頼件数 4件 ・訪問延べ件数 32件 ・電話相談件数 182件												
電気事業特別会計	太陽光発電施設管理事業 【環境課】	1,676	再生可能エネルギーを活用した環境負荷の低減と市有地の有効利用を目的に整備した太陽光発電所の適切な維持管理に努め、安定した発電及び売電を行った。 売電実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>電力量 (kWh)</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐山太陽光発電所</td> <td>302,627</td> <td>11,983,075</td> </tr> <tr> <td>多那太陽光発電所</td> <td>166,478</td> <td>6,592,523</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>469,105</td> <td>18,575,598</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	電力量 (kWh)	金額 (円)	佐山太陽光発電所	302,627	11,983,075	多那太陽光発電所	166,478	6,592,523	合計	469,105	18,575,598
	施設名	電力量 (kWh)	金額 (円)												
佐山太陽光発電所	302,627	11,983,075													
多那太陽光発電所	166,478	6,592,523													
合計	469,105	18,575,598													
	小水力発電施設整備事業 【環境課】	1,892	利根町平川地内における小水力発電施設整備に係る用地測量等を実施した。												

令和3年度沼田市定額基金運用状況報告書

地方自治法第241条第5項の規定により、本市の令和3年度における定額基金の運用状況を報告いたします。

*沼田市土地開発基金

*沼田市奨学資金貸付基金

令和4年8月30日

沼田市議会議長 久保健二様

沼田市長 星野稔

令和 3 年 度 沼 田 市 土 地 開 発 基 金 運 用 状 況

第 1 表 総括

(単位：円)

基 金 の 額			運 用 額				
前年度末 現在額	本年度中 増減額	本年度末 現在額	区 分	前年度末 現在額	本年度の増	本年度の減	本年度末 現在額
319,924,138	0	319,924,138	現金	73,785,383			73,785,383
			土地等	246,138,755			246,138,755

第 2 表 土地等現在高明細

(単位：円)

件 名	金 額
市道側道善桂寺岡谷南線道路改良工事に伴う用地購入費及び支障物件補償費	18,037,345
升形小学校教材園取得事業に伴う用地購入費	14,190,000
市道西中南通り線道路整備事業に伴う用地購入費	13,212,147
沼田市都市計画道路 3・5・2 号駅前通り線（駅前広場）事業に伴う用地購入費及び支障物件補償費	101,542,311
市道上原中央線道路整備事業に伴う用地購入費	4,434,996
市道新町沼須線道路改良工事に伴う用地購入費	1,346,436
白沢学童クラブ事業に伴う用地購入費	26,208,000
白沢村地域特産物展示販売施設駐車場事業に伴う用地購入費	52,500,000
赤城西麓土地改良事業関係土地処理事業に伴う用地購入費	14,667,520
合 計	246,138,755

令和3年度 奨学資金貸付基金運用状況

(単位：円)

年度	基金の額			運用額					返済	摘要
	前年度末 現在額	本年度中 増減額	本年度中 現在額	区分	前年度末 現在額	本年度の増	本年度の減	本年度末 現在額	免除額	
3	185,880,000	0	185,880,000	現金	96,211,000	14,974,000	10,250,000	100,935,000		
				貸付金	89,669,000	10,250,000	14,974,000	84,945,000		
2	183,880,000	2,000,000	185,880,000	現金	86,939,000	22,412,000	13,140,000	96,211,000		
				貸付金	96,941,000	13,140,000	20,412,000	89,669,000		
比較	2,000,000	△ 2,000,000	0	現金	9,272,000	△ 7,438,000	△ 2,890,000	4,724,000		
				貸付金	△ 7,272,000	△ 2,890,000	△ 5,438,000	△ 4,724,000		

◎令和3年度末貸付状況 4 1 5 名

【内 訳】

- ・高校生 2 2 2 名
- ・大学・短大生等 1 9 3 名

◎令和3年度返済状況

・ 5 5 名 1 4, 9 7 4, 0 0 0 円

※令和3年度新規貸付者 5 名
(大学生等 5 名)